

令和8年度 当初予算主要事業要求資料

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	こどもの安全対策事業						新規
事業の趣旨・目的	こどもの安全を確保するため、保育園等への防犯カメラの設置を進め、防犯対策強化を図ります。また、保育園等の従事者によるこどもへの性犯罪を防止し、こどもが安全で安心して過ごせる環境整備を進めます。						
事業の概要	【事業内容】 1.防犯カメラの設置 (1)市立の保育園・こども園・幼稚園・児童館・放課後児童クラブ(学校外)への設置 (2)民間の保育園等の支援 防犯カメラの購入及び設置費等に要する経費に対する補助 2.こどもへの性犯罪の未然防止 (1)こどもへの性犯罪を防ぐための保育園等の取組の支援 研修会の実施など、体制整備の伴走支援 (2)従事者の性犯罪歴確認に必要な事業者認定の取得支援 認定取得を推奨するため、教育・保育施設等の認定に係る手数料を補助						
要求額	102,240 千円	財源内訳	国県支出金	12,160 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	90,080 千円	
担当課 地域子育て支援課	内線 4758	担当課 こども福祉課			内線 4780		
担当者 課長 梅垣 浩久	直通 086-803-1589	担当者 課長 藤原 奈津子			直通 086-803-1221		
担当課 保育・幼児教育課	内線 4720	担当課 幼保運営課			内線 4710		
担当者 課長 島田 雅紀	直通 086-803-1228	担当者 課長 出井 要			直通 086-803-1225		
担当課 障害福祉課	内線 5730						
担当者 課長 中西 貴子	直通 086-803-1228						

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	困難を抱えるこどもとその家庭への支援					
事業の趣旨・目的	こどもの将来が、貧困などその生まれ育った環境に左右されることのないよう、また、困難が世代を越えて連鎖することのないよう、必要な環境整備を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. こどもの居場所づくり促進事業 2. 岡山市高校生応援金(「岡山市給付型奨学金」から名称変更) 経済的な理由で修学困難な高校生向け奨学金の支給時期を一部前倒し 3. 子どもの学習サポート事業 生活困窮世帯のこどもへの学習支援や保護者への相談支援を実施 (1)通所型 市内全区の会場で実施 (2)訪問・遠隔型 家庭訪問とオンラインを組み合わせ実施 4. 養育費履行確保支援事業 相談会の開催、養育費の取り決め支援等 5. 就学援助費等支給事業 経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者に学用品費等を支給 6. 社会的養護自立支援拠点事業 社会的養護経験者等の生活や就労等を支援 7. ファミリーサポート事業 困難を抱える家庭の利用料の一部を支援					
要求額	1,034,676 千円	財源内訳	国県支出金	92,691 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(1,000,314 千円)		地方債	0 千円	一般財源	941,985 千円
担当課 こども福祉課 内線 4780		担当課 生活保護・自立支援課 内線 5940				
担当者 課長 藤原 奈津子 直通 086-803-1221		担当者 課長 児子 憲人 直通 086-803-1349				
担当課 教育委員会事務局就学課 内線 3880		担当課 地域子育て支援課 内線 4758				
担当者 課長 剣持 孝之 直通 086-803-1587		担当者 課長 梅垣 浩久 直通 086-803-1589				

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	児童虐待防止の推進					
事業の趣旨・目的	こどもの権利擁護のため、虐待からこどもを守る体制を整備し、児童虐待予防・早期発見に向けた取組を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. SNS活用相談支援事業 こどもや保護者がSNSを通じて相談できる環境の整備 2. 虐待通告等電話相談受付事業 休日夜間における虐待通告や養育相談等の受付体制の整備 3. 子育て世帯訪問支援事業 支援の必要な家庭等に対しての家事援助等の支援 4. 子育て家庭見守りサポート体制構築事業 民間の子育て支援団体等と連携し、地域での支援・見守り体制を強化 5. 法的対応機能強化事業 一時保護時の司法審査及び困難事例の対応における、弁護士の助言体制の整備 6. こどもの権利擁護環境整備事業 第三者の意見聴取により、こどもの意見を尊重した支援の推進 7. 児童相談所及び一時保護施設第三者評価 外部機関からの評価により、児童相談所及び一時保護施設の資質を向上 					
要求額	50,533 千円	財源内訳	国県支出金	24,515 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(50,243 千円)		地方債	0 千円	一般財源	26,018 千円
担当課	こども福祉課	内線	4780	担当課	こども総合相談所	内線 5592
担当者	課長 藤原 奈津子	直通	086-803-1221	担当者	所長 宮野 美保子	直通 086-803-2525

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	里親養育包括支援(フォスタリング)事業					
事業の趣旨・目的	里親への訪問支援や制度の普及啓発などの業務を委託し、民間との協働により社会的養護が必要な児童の家庭的養育を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>こどもの健やかな成長に必要な家庭的養育環境を整え、里親等委託を進めるため、以下の事業について専門機関とも連携して推進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 里親制度等普及促進・リクルート事業 里親制度等の広報活動を行うことで、里親等に関する社会の理解を広め、養育しやすい環境を整えるとともに、養育里親を開拓 2. 里親研修・トレーニング等事業 里親登録に必要な研修に加えて、こどもを委託後の里親や未委託の里親に対して研修を実施し、養育の質を確保するとともに、委託可能な里親を育成 3. 里親訪問等支援事業 里親等相談支援員を配置し、不安や悩みなどを相談しやすい体制を整えるとともに、定期的な訪問支援等を実施 					
要求額	21,945 千円	財源内訳	国県支出金	10,972 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(16,300 千円)		地方債	0 千円	一般財源	10,973 千円
担当課	こども総合相談所	連絡先		内線	5592	
担当者	所長 宮野 美保子			直通	086-803-2525	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	善隣館整備事業						新規
事業の趣旨・目的	社会的養護を推進するため、施設の小規模ユニット化等に対応した施設への建替えを実施します。						
事業の概要	【事業内容】 善隣館(児童養護施設)の建替設計等 (1)実施設計 (2)敷地東側道路の拡張工事 【事業期間】 令和8年度～令和11年度						
要求額	41,291 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	32,300 千円	一般財源	8,991 千円	
担当課	こども福祉課		連絡先	内線 4780			
担当者	課長 藤原 奈津子			直通 086-803-1221			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	子育て環境の施設整備推進事業						
事業の趣旨・目的	幼稚園と保育園を一体化し、良質な就学前教育・保育を等しく提供できる子育て環境の確保を図ります。また、老朽化等の対策を行う私立施設に対して補助を行い、安全安心な就学前教育・保育環境を整備します。						
事業の概要	【事業内容】 1. 令和8年度市立認定こども園整備対象園 ・西大寺認定こども園 ・南輝認定こども園(仮称) ・芳田認定こども園(仮称) ・操南認定こども園(仮称) ・芥子山可知認定こども園(仮称) ・御野認定こども園(仮称) ・野谷認定こども園 ・福浜平福認定こども園(仮称) ・あしもり認定こども園 ・平島認定こども園(仮称) 2. 市立施設の民営化に伴う施設整備に対する補助対象園 ・旭操学区こども園 ・牟佐地区こども園 ・第三藤田学区こども園 3. 老朽化等の対策を行う私立施設への補助 ・施設整備数 2か所						
要求額	3,273,034 千円	財源内訳	国県支出金	385,597 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(5,185,100 千円)		地方債	2,179,500 千円	一般財源	707,937 千円	
担当課	こども園推進課		連絡先	内線 4730			
担当者	課長 有安 広道			直通 086-803-1430			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	保育における保護者負担軽減事業						新規
事業の趣旨・目的	子育ての負担が大きいと感じる保護者が多い現状を受け、市立園において新たに紙おむつの定額利用サービス(サブスクリプション)の導入、完全給食の実施により保護者の負担軽減を図ります。						
事業の概要	【事業内容】 1.紙おむつのサブスクリプションの導入 令和8年度から、保護者(希望者)が民間事業者と契約することで、こどもの名前を書いた紙おむつの持参を不要にする仕組みを導入 2.完全給食の実施(3歳以上児) 主食の持参を不要にするため、令和9年度からの主食の提供の実施を目指し、令和8年度は主食費徴収のためのシステム改修を実施						
要求額	1,210 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,210 千円	
担当課	幼保運営課		連絡先	内線 4710			
担当者	課長 出井 要			直通 086-803-1226			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	保育士確保対策					
事業の趣旨・目的	保育の質の向上のため、保育士の確保を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 民間保育士等処遇改善事業 民間保育士等を対象に平均約2%の賃金改善を実施</p> <p>2. 保育士等宿舍借り上げ支援事業 新たに採用した保育士等を対象とした宿舍の借上を実施する事業者に対する補助</p> <p>3. 保育支援者配置助成事業費 民間保育士の業務負担軽減のための保育支援者や、登園時等の重大事故が発生しやすい時間帯のスポット的な支援員を配置する事業者に対する補助</p> <p>4. 保育士資格取得支援事業 保育士試験等により保育士資格取得を目指す者に対し、保育士試験等経費を補助</p>					
要求額	394,478 千円	財源内訳	国県支出金	103,512 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(401,280 千円)		地方債	0 千円	一般財源	290,966 千円
担当課	保育・幼児教育課		連絡先		内線 4720	
担当者	課長 島田 雅紀				直通 086-803-1228	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	放課後児童健全育成事業					
事業の趣旨・目的	保護者が労働等により昼間家庭にいない、小学校に就学している児童に対し、授業の終了後や長期休暇中等に適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市立の放課後児童クラブに位置付けたクラブの持続的かつ安定的な運営 <ul style="list-style-type: none"> ・対象クラブ数 67クラブ 2. 地域主体で実施する児童クラブの質の改善の推進等 <ul style="list-style-type: none"> ・開所時間、開所日数の延長、障害児の受入推進、賃金改善等に要する費用の補助 3. 児童クラブ施設の量の確保等 <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童解消に向けた専用施設の建設や特別教室のタイムシェア等の施設整備 ・待機児童対策における届出済民間クラブへの補助 					
要求額	5,010,603 千円	財源内訳	国県支出金	2,648,306 千円	その他	797,418 千円
(前年度当初予算額)	(5,764,613 千円)		地方債	159,800 千円	一般財源	1,405,079 千円
担当課	地域子育て支援課	連絡先		内線 4758		
担当者	課長 梅垣 浩久			直通 086-803-1589		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	産後ケア事業					
事業の趣旨・目的	産後の母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、健やかな育児を行えるよう、医療機関や助産所、居宅において、産後の母子に休養の機会を提供し、心身のケアや育児サポート等を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>医療機関や助産所、居宅において、産婦の母体管理及び生活面の指導、心理的ケア、授乳指導、沐浴等の育児指導、乳児の世話、発育・発達チェック、健康上の観察等を実施</p> <p><対象者></p> <p>産後1年未満の母親と乳児</p> <p><実施方法></p> <p>短期入所型、通所型</p> <p>利用者が県内の医療機関や助産所へ宿泊もしくは日帰りで利用</p> <p>居宅訪問型</p> <p>助産師が利用者の居宅を訪問</p> <p>【R8年度予算のポイント】</p> <p>物価や人件費の動向を踏まえ、公費負担額を拡充</p>					
要求額	96,354 千円	財源内訳	国県支出金	72,265 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(50,200 千円)		地方債	0 千円	一般財源	24,089 千円
担当課	保健管理課	連絡先		内線 5750		
担当者	課長 宮井 秀基			直通 086-803-1251		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	乳児健康診査及び5歳児健康相談事業					
事業の趣旨・目的	乳児の成長・発達をより確実に把握し、早期治療・支援につなげるため、1歳までの乳児健康診査の実施時期を指定するとともに、発達障害などの特性を早期に発見し、早期の支援につなげるため、就学前の5歳児を対象とした健康相談を実施します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 乳児健診 (1)1歳までの4回の乳児健康診査について、成長・発達をより確実に把握するため、健診時期を指定し、月齢ごとの節目に合わせて実施 (2)これまで半額負担としていた7・8か月児健診の自己負担を無償化 ・1か月児(無料) ・3～5か月児(無料) ・7・8か月児(半額負担→無料) ・9・10か月児(無料) 2. 5歳児健康相談 こどもの特性を早期に発見し、特性に合わせた支援につなげるため、新たに5歳児健康相談を実施					
要求額	114,371 千円	財源内訳	国県支出金	13,500 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(111,825 千円)		地方債	0 千円	一般財源	100,871 千円
担当課	保健管理課		内線 5750			
担当者	課長 宮井 秀基		連絡先 直通 086-803-1251			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	子ども医療費助成					
事業の趣旨・目的	子どもの医療費の全部または一部を支給し、子どもの健康の保持及び増進に寄与するとともに、児童福祉の向上を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 子ども医療費助成の実施</p> <ul style="list-style-type: none">・乳幼児、小学生の通院及び入院医療費を全額助成(自己負担 無料)・中学生、高校生の通院医療費を一部助成(自己負担 1割)・中学生、高校生の入院医療費を全額助成(自己負担 無料) <p>2. 中学生、高校生の特定医療に対する通院医療費助成の実施</p> <ul style="list-style-type: none">・小児慢性特定疾病・自立支援医療(育成医療・更生医療・精神通院医療)・指定難病 <p>※高校生とは、在学の有無に関わらず18歳に達した日以後の最初の3月31日までの者</p>					
要求額	3,500,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	500,000 千円
(前年度当初予算額)	(3,500,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	3,000,000 千円
担当課	医療助成課		連絡先	内線 5720		
担当者	課長 逢澤 雅子			直通 086-803-1219		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	医療的ケア児等の受入体制の整備					
事業の趣旨・目的	保育園・認定こども園・幼稚園において、医療的ケアを必要とするこどもの受入ができる体制を整備します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 市立園において、医療的ケア実施体制を確保 保護者の付き添いなしで受入可能となるよう、看護師の配置による対応を実施 医療的ケア児保育支援事業補助金 受入れ体制及び施設数の拡充を図るため、医療的ケア児を受け入れる民間保育施設に対する支援を実施 					
要求額	53,284 千円	財源内訳	国県支出金	26,596 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(52,684 千円)		地方債	0 千円	一般財源	26,688 千円
担当課 保育・幼児教育課	内線 4720	担当課 幼保運営課		内線 4710		
担当者 課長 島田 雅紀	直通 086-803-1228	担当者 課長 出井 要		直通 086-803-1225		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	おかやま未来探究プロジェクト					
事業の趣旨・目的	持続可能な社会の創り手であるこどもたちが、身近な地域や社会について自ら課題を設定し、よりよく課題を解決する探究的な学びの過程を通して、郷土岡山への愛着と誇りを醸成するとともに、自分の生き方を考えていく取組を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 地域資源(大学、企業、行政、個人)と連携した探究的な学びの推進 ・地域資源を活用した、歴史・文化・環境等に関する出前授業の実施及び探究的な学びに資する研究・研修の充実 ・「岡山市の歴史を学ぶ資料」の提供 児童生徒の探究的な学びの成果を発信する機会の提供 ・おかやま魅力発信!コンテスト ・おかやま未来探究プレゼン発表会 地域資源との連携に関するニーズ調査、地域資源と学校を繋ぐネットワーク構築 					
要求額	10,396 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	10,396 千円
担当課 教育委員会事務局学校指導課	内線 3843	担当課 教育委員会事務局教育研究研修センター		直通 086-944-7255		
担当者 課長 政久 秀生	直通 086-803-1591	担当者 所長 村尾 剛介				

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	不登校児童生徒への支援					
事業の趣旨・目的	不登校の未然防止や深刻化防止の取組を実施するとともに、不登校の児童生徒に多様な学びの場や居場所を提供します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 一人一人に寄り添う居場所づくりの推進 不登校の未然防止や深刻化防止のため、校内支援教室を10校に設置(4校増) 2. 不登校児童生徒支援員の配置 児童生徒やその保護者に対し、不登校の未然防止等の支援を実施 3. 児童生徒支援教室の整備 中学生対象の児童生徒支援教室を南区に開室 4. 教育相談室による支援					
要求額	250,302 千円	財源内訳	国県支出金	19,532 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(224,893 千円)		地方債	9,900 千円	一般財源	220,870 千円
担当課	教育委員会事務局教育支援課		連絡先	内線 3889		
担当者	担当課長 千田 和彦			直通 086-803-1592		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	全国中学校体育大会の開催					新規
事業の趣旨・目的	令和8年度に中国5県で開催される全国中学校体育大会のうち、岡山市で開催される柔道大会を通じて、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、スポーツへの関心を高める機会とし、中学校生徒の相互の親睦を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 市内施設において全国中学校体育大会を開催 ＜大会概要＞ ・開催競技 柔道競技 ・開催期間 令和8年8月18日(火)～8月21日(金) ・会場 岡山県総合グラウンド体育館(シゲトアリーナ岡山)					
要求額	6,250 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	6,250 千円
担当課	教育委員会事務局保健体育課		連絡先	内線 3850		
担当者	課長 松岡 恭一郎			直通 086-803-1595		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	特別支援教育のDX推進						新規
事業の趣旨・目的	特別支援教育の児童生徒への校内での支援体制の確立と、保護者負担の軽減、学校での指導力・対応力の向上に向けて、特別支援教育におけるDXを推進します。						
事業の概要	【事業内容】 1. 特別支援教育システムの導入 児童生徒一人一人に応じたきめ細やかな教育を実現し、安心・信頼のできる学びの場を提供 ・自立活動にかかる多様な教材を活用し、一人一人の発達段階に合わせた授業を実施 ・特別支援教育に関する研修動画の活用により、教職員の指導力等を向上 2. 各種手続きの電子化により保護者・学校の負担を軽減						
要求額	17,033 千円	財源内訳	国県支出金	8,516 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	8,517 千円	
担当課	教育委員会事務局教育支援課			連絡先	内線 3845		
担当者	課長 赤井 敦史				直通 086-803-1592		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	GIGAスクール構想によるICT活用支援事業					
事業の趣旨・目的	GIGAスクール構想のもとでICTを活用した学習活動のための環境を整備し、児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. GIGA端末(1人1台)の更新整備 ・現行の1人1台端末を令和8年度中に新端末へ更新整備 2. 学校のICT活用をサポートする体制の強化 ・ICT支援員によるICTを効果的に活用した授業づくりのサポート ・教員のICT活用能力の育成					
要求額	4,834,484 千円	財源内訳	国県支出金	2,155,119 千円	その他	3,320 千円
(前年度当初予算額)	(447,000 千円)		地方債	1,411,700 千円	一般財源	1,264,345 千円
担当課	教育委員会事務局教育研究研修センター		連絡先	直通 086-944-7711		
担当者	所長 村尾 剛介					

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	中学校体育館の空調設備整備					
事業の趣旨・目的	熱中症予防の促進、教育活動の円滑化、さらに優先的に開設する避難所である中学校の環境改善を図るため、中学校体育館へ空調設備を整備します。					
事業の概要	【事業内容】 ・整備期間 令和7年度～令和9年度 ・整備校数 37校 ・空調方式 ガス方式 ・供用開始予定 令和9年6月末まで					
要求額	1,847,754 千円	財源内訳	国県支出金	844,115 千円	その他	117,939 千円
(前年度当初予算額)	(10,000 千円)		地方債	885,700 千円	一般財源	0 千円
担当課	教育委員会事務局学校施設課		連絡先	内線 3807		
担当者	課長 幸 勲治			直通 086-803-1576		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	小中学校への冷水器設置事業						新規
事業の趣旨・目的	小中学校に冷水器を設置し、児童生徒が水分補給をしやすい環境を整備することにより、近年の猛暑における熱中症予防対策のさらなる充実を図ります。						
事業の概要	【事業内容】 小中学校に冷水器を設置 ・対象施設 市立小・中学校、義務教育学校(計125校) ・設置時期 令和8年5月予定 ・冷水器の特徴 ボトル給水タイプ						
要求額	5,913 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	5,913 千円	
担当課	教育委員会事務局保健体育課		連絡先	内線 3850			
担当者	課長 松岡 恭一郎			直通 086-803-1595			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	学校給食調理場の再整備					
事業の趣旨・目的	将来にわたって安全で安心な学校給食を安定的、継続的に提供するため、学校給食調理場の再整備を進めます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 新岡山学校給食センター(仮称)の整備 ・場所 中区海吉地区 ・供用開始時期 令和8年度2学期(予定) 2. 老朽化した建部学校給食センターの解体工事を実施 3. 学校給食調理場(10施設)へ空調設備を整備 ・令和8年度 設計 ・令和9年度 工事					
要求額	3,426,472 千円	財源内訳	国県支出金	485,141 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	1,685,722 千円)		地方債	2,318,800 千円	一般財源	622,531 千円
担当課	教育委員会事務局保健体育課		連絡先		内線 3850	
担当者	課長 松岡 恭一郎				直通 086-803-1595	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山市教育センター(仮称)の整備					
事業の趣旨・目的	こどもたちの成長を支えるために、就学の相談や産学官連携による研究推進、教職員の資質向上の場としてさまざまな機能を有する新しい教育センターを整備します。					
事業の概要	【事業内容】 岡山市教育センター(仮称)を整備 ・場所 北区富吉地区 ・スケジュール 令和8年～令和9年 工事 令和9年3月供用開始予定					
要求額	1,436,144 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(845,000 千円)		地方債	874,000 千円	一般財源	562,144 千円
担当課	教育委員会事務局教育研究研修センター		連絡先	内線 4887		
担当者	新センター整備担当課長 中鋪 桂子			直通 086-803-1296		

事務事業名	電子図書館の導入					新規
事業の趣旨・目的	電子図書館(インターネットを介した電子書籍の貸出サービス)を導入し、いつでもどこからでも読書につながる事ができる新しい読書環境を提供します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 市立図書館のホームページ等からアクセスできる電子図書館システムを導入 ・本に出会う選択肢の増加 開館日、開館時間を気にせず電子書籍コンテンツの利用が可能 ・誰もがアクセスしやすい利用環境の提供 読み上げや文字拡大等の機能により、文字を読むことに困難を感じる方にも読書の機会を提供 ・こどもの読書環境の充実 小中学生の学習者用端末等でも利用可能とし、幅広い読書の機会を提供 2. スケジュール 令和8年10月 利用開始予定					
要求額	18,158 千円	財源内訳	国県支出金	9,078 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	8,100 千円	一般財源	980 千円
担当課	教育委員会事務局中央図書館					
担当者	館長 永田 朱美					
	連絡先 直通 086-223-3373					

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域活動支援事業					
事業の趣旨・目的	町内会が主体的な活動を継続的に実施できるよう支援するとともに、デジタル活用をさらに促進し、町内会が抱える地域活動の負担軽減と担い手の減少という課題を解決します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 町内会デジタル活用促進事業</p> <p> (1)町内会デジタル活用促進事業補助金の新設</p> <p> (2)岡山市公式LINEに自治会機能の新設</p> <p> (3)町内会デジタル活用促進講習による支援</p> <p>2. 地域活動負担軽減支援補助金</p> <p>3. コミュニティ活動推進備品助成事業</p> <p>4. 町内会集会所におけるエアコン購入設置及びエアコン修繕費用の補助限度額の見直し</p> <p>5. 新任町内会長への説明会の充実</p> <p>6. 地域担当職員が実施する人づくりに関する講座内容の充実</p> <p>7. 町内会のボランティア募集情報を市WEBサイト「つながる協働ひろば」に掲載</p> <p>【R8年度予算のポイント】</p> <p> デジタル活用を推進し、町内会活動の負担軽減や多様な主体による地域活動への参加を促進</p>					
要求額	67,362 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(34,500 千円)		地方債	0 千円	一般財源	67,362 千円
担当課	市民協働企画総務課		連絡先	内線 3270		
担当者	課長 友末 さより			直通 086-803-1031		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	SDGs未来都市・岡山ESDプロジェクト推進事業					
事業の趣旨・目的	持続可能な社会づくりを目指し、SDGsの理解促進と新たな実践行動に繋ぐため、SDGsの学びの場や機会を設けます。また、ESDの啓発活動や活動団体の支援によりESD活動の拡大と質の向上に取り組み、ESDを推進することでSDGsの達成に貢献します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. SDGs未来都市推進事業</p> <p>(1)「未来わくわくSDGsフェスタ」(SDGs普及啓発イベント)の実施</p> <p>(2)「岡山市SDGs推進パートナーズ」登録事業者向けSDGs研修等の実施</p> <p>(3)おかやまSDGs研究会、おかやまSDGsフェアへの協力</p> <p>(4)気候変動対策事業の実施</p> <p>2. 岡山ESDプロジェクト推進事業</p> <p>(1)おかやまSDGs・ESDなびによる情報発信(HPや番組の制作・放送)</p> <p>(2)岡山ESDプロジェクト参加団体の活動に対する補助</p> <p>(3)ESDコーディネーター研修の実施</p> <p>(4)ESDフォーラム、ESD岡山アワードの実施</p> <p>(5)持続可能な社会づくりの担い手を育成するための学生向けインターンシップの実施</p> <p>【R8年度予算のポイント】</p> <p>喫緊の課題である気候変動対策に重点を置き、こどもたちやユース世代を中心に行動変容へつなげるための啓発活動等を実施</p>					
要求額	33,654 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	10 千円
(前年度当初予算額)	(83,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	33,644 千円
担当課	SDGs・ESD推進課		連絡先	内線 3760		
担当者	課長 服部 敬子			直通 086-803-1351		

事務事業名	区のまちづくりの推進					
事業の趣旨・目的	身近なまちづくりを推進するために、区民と行政が協働しながら、地域課題の解決に取り組みます。また、それぞれの区の地域資源や特色を活かした魅力発信を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 北区 <ul style="list-style-type: none"> ・北区の魅力・情報発信事業 ・公民館を活用した講座等の実施による防犯等対策事業 2. 中区 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の大学と区役所の包括連携による地域づくり事業 ・中区の魅力発見・発信事業 3. 東区 <ul style="list-style-type: none"> ・東区の魅力発信・地域連携事業 4. 南区 <ul style="list-style-type: none"> ・南区地域防災力強化事業 					
要求額	14,281 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(14,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	14,281 千円
担当課 北区役所総務・地域振興課	内線 4190	担当課 中区役所総務・地域振興課	内線 71-212			
担当者 課長 内藤 正治	直通 086-803-1655	担当者 課長 牧野 浩之	直通 086-901-1601			
担当課 東区役所総務・地域振興課	内線 72-211	担当課 南区役所総務・地域振興課	内線 73-310			
担当者 課長 篠田 由美子	直通 086-944-5006	担当者 課長 吉田 健一	直通 086-902-3500			

事務事業名	誰もが暮らしやすく活躍できる多文化共生推進事業					
事業の趣旨・目的	異なる文化や習慣の中で、外国人市民が安心して暮らすことができるよう、コミュニケーションや生活支援、日本語が学べる環境を提供し、外国人に選ばれ、安心して暮らせる基盤を整備します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 窓口多言語サービス対応支援事業 外国人総合相談窓口に加え、外国人市民対応の多い部署へも多言語テレビ通訳サービスを導入 岡山市地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 日本語のレベルに合わせたクラスを運営するとともに、日本語教師等の質の向上を図るための研修を実施 外国人のための転入オリエンテーション動画作成事業 転入手続きに来庁された外国人に対して、ごみ出しや交通ルール等の日本で暮らすために必要な情報を、分かりやすく親しみやすいショート動画で提供 外国人支援コーディネーター育成事業 外国人支援の専門人材を育成し、外国人総合相談窓口の機能を強化 					
要求額	25,325 千円	財源内訳	国県支出金	3,772 千円	その他	180 千円
(前年度当初予算額)	(22,210 千円)		地方債	0 千円	一般財源	21,373 千円
担当課 国際課	内線 3250	担当課 区政推進課	内線 3750			
担当者 課長 岡崎 あゆ美	直通 086-803-1112	担当者 課長 佐々木 慎吾	直通 086-803-1033			
担当課 教育・学校指導課	内線 3842					
担当者 課長 政久 秀生	直通 086-803-1621					

事務事業名	女性が輝くまちづくり事業					
事業の趣旨・目的	女性の力が社会の中で最大限に発揮できる環境づくりを進めるため、性別等にかかわらず市民一人ひとりの個性が社会のあらゆる場面でいかされる男女共同参画社会の実現に向けた取組等に加え、女性の活躍を応援する取組を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 女性活躍推進事業 認証企業制度の普及啓発</p> <p>2. 女性活躍に向けたトータルサポート事業 女性が活躍し男女ともに働きやすくするためのセミナー実施</p> <p>3. 女性起業家育成支援事業</p> <p>4. 女性ITエンジニア育成事業</p> <p>5. 大学生のためのキャリア形成応援事業 これから就職を考える大学生を対象に出前講座を実施</p> <p>6. 困難を抱える女性への支援事業 困難を抱える女性を対象に、電話およびSNS相談、居場所づくりなどのきめ細やかな支援の実施</p>					
要求額	16,610 千円	財源内訳	国県支出金	7,175 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(16,160 千円)		地方債	0 千円	一般財源	9,435 千円
担当課	女性が輝くまちづくり推進課		連絡先	内線 3735		
担当者	課長 大下 奈美枝			直通 086-803-1115		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	健康寿命延伸事業					
事業の趣旨・目的	運動、栄養・食生活の改善、社会参加の促進など、健康的な生活習慣の普及・定着を通して、市民の健康寿命の延伸を目指します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 健康ポイント事業</p> <p>(1)スマートフォンアプリを活用し、健康寿命延伸につながる分野(運動、栄養・食生活、社会参加)の健康的な取組に対して健康ポイント(インセンティブ)を付与</p> <p>(2)従業員の健康づくりに取り組む事業者が、活用できるメニューを提供</p> <p>(3)連携中枢都市圏内の自治体と共同でWEBサービスを活用したウォークラリーを広域的に実施</p> <p>2. ベジ・ファーストOKAYAMAプロジェクト</p> <p>「野菜から食べよう」をスローガンに、国が推奨する野菜摂取1日350gを目指し、官民連携で推進するプロジェクト</p> <p>(1)事業推進に協力する登録店舗(協力店)拡充</p> <p>(2)市民の協力店利用を促進するイベント実施</p>					
要求額	81,599 千円	財源内訳	国県支出金	34,304 千円	その他	12,100 千円
(前年度当初予算額)	(79,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	35,195 千円
担当課	保健管理課		連絡先	内線 5750		
担当者	課長 宮井 秀基			直通 086-803-1250		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	がん早期発見推進事業					
事業の趣旨・目的	岡山市がん対策推進条例制定から15年目の節目を迎え、今後5年間ににおけるがん対策は、早期発見の推進に向けた取組に重点を置き、対象者を明確にした受診勧奨及び周知啓発を進めます。					
事業の概要	【事業内容】 ターゲットを絞った受診勧奨・周知啓発 ・年齢や検診受診履歴をもとに、対象者を選定し受診勧奨ハガキを送付 ・若い世代を対象に、SNSを活用した周知啓発 ・がん種ごとの死亡者数や患年齢のデータを基に、近年死亡者数が増加傾向にあるすい臓がん対策として、岡山大学、医師会、中核病院が進める早期発見プロジェクトへの協力及び市民への情報発信					
要求額	16,128 千円	財源内訳	国県支出金	3,353 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(8,428 千円)		地方債	0 千円	一般財源	12,775 千円
担当課	保健管理課		連絡先		内線 5750	
担当者	課長 宮井 秀基				直通 086-803-1250	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業					
事業の趣旨・目的	高齢者の重症化予防のため、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の自己負担額を軽減し、希望する方が接種しやすい環境を整備します。					
事業の概要	【事業内容】 新型コロナウイルス感染症の定期予防接種に係る高齢者の自己負担額を軽減し、接種しやすい環境を整備 ＜対象者＞ 65歳以上の方、60～64歳の重症化リスクの高い方 ＜自己負担＞ 5,500円（R7年度:11,560円） ※非課税世帯は2,700円、生活保護世帯等は無料					
要求額	531,960 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	165,858 千円
(前年度当初予算額)	(531,960 千円)		地方債	0 千円	一般財源	366,102 千円
担当課	保健管理課		連絡先	内線 5750		
担当者	課長 宮井 秀基			直通 086-803-1251		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	梅毒等郵送検査・予防啓発事業						新規
事業の趣旨・目的	感染拡大が続いている梅毒等について、若年女性を主な対象に正しい知識を普及啓発するとともに、手軽に受けられる郵送検査を実施し、早期発見、早期治療を促進します。						
事業の概要	【事業内容】 1. SNS(X、インスタグラム等)での啓発広告の配信 (1)SNSによる広告配信 梅毒の感染経路や予防方法、症状の特徴など正しい知識の普及と、体調や状況に応じて必要な検査を受けるよう啓発 (2)ポスター、チラシの作成、市内医療機関、大学等での掲示、配布 2. 梅毒・HIV郵送検査 郵送による無料検査を実施 ＜対象者＞ 18歳以上の方 ＜自己負担＞ 無料(年4回を上限) ＜年間検査数＞ 500件						
要求額	4,610 千円	財源内訳	国県支出金	2,305 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	2,305 千円	
担当課	保健管理課		連絡先	内線 5750			
担当者	課長 宮井 秀基			直通 086-803-1251			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	フレイル対策事業					
事業の趣旨・目的	高齢者が要介護状態に陥ることの予防を目的に、薬局など市民の身近な場所でフレイル健康チェックを実施し、介護予防の取組につなげます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 薬局など市民の身近な場所でフレイル健康チェックの機会の提供 2. 専門職がチェックの結果をもとに、個々の状態に応じたアドバイス・指導や介護予防の取組先(地域資源)を提供 3. フレイル予防に関する周知・啓発					
要求額	6,720 千円	財源内訳	国県支出金	2,520 千円	その他	3,360 千円
(前年度当初予算額)	(6,680 千円)		地方債	0 千円	一般財源	840 千円
担当課	地域包括ケア推進課		連絡先	内線 5980		
担当者	課長 金安 孝浩			直通 086-803-1246		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	野犬対策事業					
事業の趣旨・目的	野犬の捕獲に伴う収容頭数の増加に対応するため、収容から譲渡までの体制を継続し、引き続き『殺処分ゼロ』を維持します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 野犬の捕獲及び一時収容施設の維持管理 2. 収容犬の飼養管理から譲渡までの体制構築 収容犬の飼養管理・譲渡委託 3. 野犬の人馴れ訓練 （1）野犬の人馴れ訓練委託 （2）譲渡促進に向けた企業との協働譲渡会の開催 4. ボランティア支援 野犬捕獲・譲渡協働ボランティアに対し支援物資を提供 5. いのちの大切さを考える教室 人馴れ訓練犬を活用した情操教育の実施					
要求額	46,805 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	4,557 千円
（前年度当初予算額）	（45,000 千円）		地方債	0 千円	一般財源	42,248 千円
担当課	保健管理課		連絡先		内線 5765	
担当者	課長 三瀬 博也				直通 086-803-1276	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	障害者就労支援事業					
事業の趣旨・目的	障害者の自立と社会参加の重要な柱となる就労に向けて、障害者がその適性や能力に応じた多様な働き方を選択できるよう、一般就労と職場定着を支援するとともに、一般就労が困難な障害者が働く障害者就労施設における工賃向上を支援します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 障害者一般就労支援事業の実施 ・障害者を雇用する企業、職場実習の受け入れ企業の開拓 ・障害者雇用伴走型支援(求人作成支援、職場実習支援、採用活動支援等) 2. 障害者一般就労定着支援事業の実施 ・働く障害者のための交流拠点事業 3. 障害者工賃向上支援事業の実施 ・障害者製作商品販売等事業 ・専門家派遣による工賃(賃金)課題解決支援 ・工賃(賃金)向上にかかるセミナー等の開催 ・発注企業と受注事業所をつなぐ「お仕事マッチングサイト」の活用					
要求額	43,155 千円	財源内訳	国県支出金	4,582 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(38,940 千円)		地方債	0 千円	一般財源	38,573 千円
担当課	障害福祉課		連絡先	内線 5730		
担当者	課長 中西 貴子			直通 086-803-1234		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	在宅人工呼吸器等使用者に対する非常用電源装置購入費助成					新規
事業の趣旨・目的	在宅で人工呼吸器等を使用する障害者が、災害等による停電時に安心して日常生活が継続できるよう、非常用電源装置購入に係る費用を助成します。					
事業の概要	【事業内容】 非常用電源装置購入費助成の実施 〈対象者〉 以下のいずれかに該当する在宅の市民 ・呼吸器機能障害1級又は3級手帳を保持し、人工呼吸器を使用している者 ・人工呼吸器の記載のある特定疾患及び小児慢性特定疾患受給者証保持者 ・在宅で人工呼吸器を使用し、医師が上記と同等の状態を有すると認めた者 ・呼吸器機能障害1級手帳を保持又は医師が同等の状態を有すると認め、酸素濃縮器を使用している者 ・APD装置(自動腹膜透析)を使用している児					
要求額	2,400 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	2,400 千円
担当課	障害福祉課		連絡先	内線 5730		
担当者	課長 中西 貴子			直通 086-803-1234		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山市障害者体育センター空調整備事業						新規
事業の趣旨・目的	障害者のスポーツ活動の円滑化、熱中症予防の促進のため、障害者体育センターへ空調設備を整備します。						
事業の概要	【事業内容】 岡山市障害者体育センターへの空調設置のための設計を実施 ・整備期間 令和8年度～令和9年度 ・令和9年度夏の供用開始を目指す						
要求額	2,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	2,000 千円	一般財源	0 千円	
担当課	障害福祉課		連絡先	内線 5730			
担当者	課長 中西 貴子			直通 086-803-1234			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域共生社会の推進(重層的支援体制整備事業)					
事業の趣旨・目的	複雑化・複合化した課題を抱えた世帯に対して、市の関係課・相談機関が連動して支援を行う総合相談支援体制づくりに加えて、「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施することで、地域共生社会のさらなる推進を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 包括的相談支援事業 相談者の属性に関わらず包括的に相談を受け止め適切なサービスを提供</p> <p>2. 参加支援事業 若者から高齢者まで幅広い層を対象とし、個々の課題やニーズに応じて就労や通いの場など、社会とのつながりが定着するまでの支援を実施</p> <p>3. 地域づくりに向けた支援事業 社会参加の場や地域で受け止めるための環境整備、受け皿の充実を促進</p> <p>4. アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 就労準備段階からの訪問活動等を通じた伴走型支援を実施</p> <p>5. 多機関協働事業 相談支援包括化推進員を配置し、複雑・複合課題を抱える世帯への支援を継続実施</p> <p>6. 支援プランの作成 個別支援プランを作成し、支援方針決定や進捗確認を実施</p>					
要求額	1,986,540 千円	財源内訳	国県支出金	1,214,356 千円	その他	281,507 千円
(前年度当初予算額)	(1,894,311 千円)		地方債	2,400 千円	一般財源	488,277 千円
担当課	保健福祉企画総務課(他10課)		内線 5806			
担当者	課長 松岡 高志		連絡先 直通 086-803-1204			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	民生委員制度発祥の地整備事業						新規
事業の趣旨・目的	民生委員の担い手不足が全国的な課題となっている中、民生委員制度の偉人を顕彰するとともに、同制度の普及啓発に取り組みます。						
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>民生委員第1号であり、制度発祥の元となった藤井静一氏に関連する旧跡等を整備・顕彰することで、民生委員に関する歴史文化財産を保存、伝承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度事業・・・藤井静一氏関連旧跡への案内看板の設置等 ・令和9年度事業・・・藤井静一氏の旧居跡の整備等 <p>※民生委員制度創設110周年が令和9年度であることを考慮し、市民生委員児童委員協議会、地元保存会と協力し、事業実施することを検討</p> <p>【R8予算のポイント】</p> <p>地域振興基金を活用し、案内看板等を整備</p>						
要求額	4,198 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	4,198 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	0 千円	
担当課	福祉援護課	連絡先		内線 5450			
担当者	課長 松本 豊			直通 086-803-1218			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	生活困窮者等自立支援事業(再掲)					
事業の趣旨・目的	生活困窮者自立支援法に基づき、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持できなくなるおそれのある人を対象に自立に向けた支援を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 生活困窮者自立相談支援事業 ワンストップ型の相談窓口により、一人ひとりの状況に応じた支援計画を作成し、生活保護に至る前の段階から早期に支援</p> <p>2. 住居確保給付金の支給 離職や休業等で住居を失うおそれのある方等へ家賃相当額、転居費用を支給</p> <p>3. 就労支援事業 一人ひとりの特性や状況に応じた複数の事業を展開し、就労や社会参加に向けたきめ細かな支援を実施</p> <p>4. 居住支援事業 住居を持たない生活困窮者に対して衣食住の提供や自立に向けた支援を実施</p> <p>5. 家計改善支援事業 自立のために家計収支全体の改善や家計管理能力の向上の支援を実施</p> <p>6. 子どもの学習支援事業(通所型及び訪問・遠隔型の事業を実施) 学習支援により、基礎学力の向上を図るとともに、生活に関する支援も実施</p>					
要求額	367,660 千円	財源内訳	国県支出金	248,010 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(370,560 千円)		地方債	0 千円	一般財源	119,650 千円
担当課	生活保護・自立支援課		連絡先		内線 5940	
担当者	課長 児子 憲人				直通 086-803-1349	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	終活支援事業					
事業の趣旨・目的	高齢者自身と周囲の支援者に人生の最終段階に向けた備えをしてもらうため、終活に関する支援を実施します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 終活支援講座の開催 (1)市民の終活に対する認識を深めることを目的として、遺言、相続等をテーマとした終活支援講座を実施 (2)参加者には、定期講座後にエンディングノートの必要性を伝える動画を視聴してもらい、エンディングノートを配布 2. エンディングノート(冊子)を増刷、配布 終活に取り組む市民を支援するツールであるエンディングノートを増刷					
要求額	1,488 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(2,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,488 千円
担当課	地域包括ケア推進課		連絡先	内線 5980		
担当者	課長 金安 孝浩			直通 086-803-1246		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	おでかけ応援隊事業(再掲)					
事業の趣旨・目的	地域住民等が主体の支え合いによる移動支援活動に対する補助を行うことにより、外出に課題を抱える高齢者等の日常生活に必要な外出や社会参加の促進を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 活動の立ち上げや継続につながる支援の実施 (1)活動に必要な事務経費の助成 (2)地域へアドバイザーを派遣 2. 担い手不足の解消や活動の充実のための支援の実施 (1)活動団体のボランティアへの人件費を助成 (2)移動支援専用の自動車保険の保険料の助成 (3)活動向上のための研修等の受講料を助成					
要求額	3,826 千円	財源内訳	国県支出金	1,434 千円	その他	1,913 千円
(前年度当初予算額)	(3,550 千円)		地方債	0 千円	一般財源	479 千円
担当課	地域包括ケア推進課		連絡先	内線 5980		
担当者	課長 金安 孝浩			直通 086-803-1246		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	在宅介護総合特区～AAAおかやま～の推進					
事業の趣旨・目的	在宅に特化した総合特区を推進し、将来負担の抑制・産業振興・地域包括ケアの実現を目指すとともに、超高齢社会における持続可能な社会経済モデルの構築を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 介護機器貸与モデル事業 在宅で生活する人の自立につながる介護機器を1割負担で貸与</p> <p>2. 高齢者活躍推進事業 介護事業所での就労的参加活動による生きがいづくり等の推進</p> <p>3. ケアマネインセンティブ事業 利用者の状態の維持改善を図る居宅介護支援事業所を表彰</p> <p>4. 総合特区推進に係る国との協議</p> <p>【R8年度予算のポイント】 在宅要介護者に焦点を当てたさまざまな事業を実施し、在宅介護の推進に繋がります。</p>					
要求額	21,300 千円	財源内訳	国県支出金	9,263 千円	その他	6,534 千円
(前年度当初予算額)	(33,328 千円)		地方債	0 千円	一般財源	5,503 千円
担当課	医療政策推進課		連絡先	内線 5819		
担当者	課長 中山 真一			直通 086-803-1636		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	在宅医療・介護連携推進事業					
事業の趣旨・目的	今後、高齢者等が増えることにより、需要の増加が見込まれる在宅医療の推進や人生会議（ACP）等の普及啓発を医療・介護関係者と協働で進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 在宅医療・介護の地域連携推進事業</p> <p>（1）地域課題に対する解決策を研修会、勉強会、会議等を通じて検討し、医療提供体制を構築</p> <p>（2）岡山市における共通の在宅医療・介護等のICT連携ツールの活用を推進</p> <p>2. 在宅医療・介護普及啓発事業</p> <p>出前講座等による人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）の普及啓発等</p> <p>【R8年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none">・地域の課題に応じた解決策を検討、実施・ACPの普及拡大等を検討、実施					
要求額	7,600 千円	財源内訳	国県支出金	4,389 千円	その他	1,748 千円
（前年度当初予算額）	（6,560 千円）		地方債	0 千円	一般財源	1,463 千円
担当課	医療政策推進課		連絡先	内線 5819		
担当者	課長 中山 真一			直通 086-803-1636		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	救急安心センター事業(#7119)					
事業の趣旨・目的	市民が急な病気やケガをした時に、医療機関の受診の要否などに迷った際、看護師等の専門家が電話で相談事業を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 救急安心電話相談窓口運営業務 医療機関の受診の要否など迷った際に、看護師等の専門家が電話で相談事業を実施 実施期間:令和8年4月1日から令和8年6月30日まで 普及啓発 ポスター、リーフレット、うちわ、エコバックなどの啓発グッズの作成 					
要求額	6,800 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	3,751 千円
(前年度当初予算額)	(13,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	3,049 千円
担当課	医療政策推進課	内線	5819	担当課	消防企画総務課	内線 3770
担当者	課長 中山 真一	直通	086-803-1636	担当者	課長 西岡 栄治	直通 086-234-9972

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	休日夜間急患診療所・休日急患歯科診療所整備事業					新規
事業の趣旨・目的	岡山市医師会が建設する新医師会館へ「休日夜間急患診療所」と「休日急患歯科診療所」が移転します。初期救急に対応するための市民のセーフティネットとして、各診療所の整備を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 休日夜間急患診療所運営費 移転にかかる経費(備品購入費、光熱水費、家賃など)を計上 休日急患歯科診療所運営費 (歯科診療所については、移転に伴い新たに岡山市開設の診療所となる) 移転にかかる経費(備品購入費、光熱水費、家賃など)を計上 移転先:岡山市北区天瀬6番10号 移転時期:令和8年秋頃 <p>【R8年度予算のポイント】 診療所整備により、確実な救急医療提供体制を確保</p>					
要求額	77,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	77,000 千円
担当課	医療政策推進課	連絡先		内線	5819	
担当者	課長 中山 真一			直通	086-803-1636	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	障害者等歯科診療体制確保事業						新規
事業の趣旨・目的	通常の歯科診療所での対応が困難な患者に対して、誰もが安全・安心に歯科診療を受けられる体制の実現を図ります。						
事業の概要	【事業内容】 岡山大学病院との連携による障害者等歯科の診療体制を確保 【R8年度予算のポイント】 障害者等歯科の診療体制に対する助成						
要求額	11,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	11,000 千円	
担当課	医療政策推進課		連絡先	内線 5819			
担当者	課長 中山 真一			直通 086-803-1636			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	市北部(御津・建部)の地域医療検討事業						新規
事業の趣旨・目的	市北部における持続可能な地域医療の提供にむけて、「岡山市立金川病院」と「岡山市久米南町組合立国民健康保険福渡病院」の機能や経営のあり方について、検討します。						
事業の概要	【事業内容】 1. 有識者を含めた検討会議の実施 2. 国との協議の実施等 公立病院の役割・機能の最適化にむけた、国等関係機関との協議や先進事例の視察など						
要求額	550 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	550 千円	
担当課	医療政策推進課		連絡先	内線 5819			
担当者	課長 中山 真一			直通 086-803-1636			

事務事業名	認知症伴走型支援事業					
事業の趣旨・目的	認知症の進行による状況の変化やそれに悩む人とその家族に寄り添い、地域の人々の生活を応援するという伴走型の相談支援の取組を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>認知症対応型グループホーム等の介護サービス事業所を拠点とし、以下の業務を実施</p> <p>1. 認知症の人やその家族に対し、専門職ならではの日常生活上の工夫等の助言を実施</p> <p>2. 家族に対して、精神的・身体的負担の軽減につながるような効果的な介護方法や介護に対する不安解消に係る助言を実施</p> <p>3. 認知症状の段階によって生じる様々な相談に応じられるように、早期から継続的に伴走し、住み慣れた地域で暮らし続けることができるように支援</p> <p>【R8年度予算のポイント】</p> <p>伴走型の相談支援拠点の拡充(4か所 → 6か所)</p>					
要求額	9,120 千円	財源内訳	国県支出金	4,560 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(6,080 千円)		地方債	0 千円	一般財源	4,560 千円
担当課	高齢者福祉課		連絡先	内線 5960		
担当者	課長 片山 裕之			直通 086-803-1230		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	スタートアップ支援事業					
事業の趣旨・目的	岡山市の経済成長の担い手として期待されるスタートアップ等への支援を実施することにより、「ももスタ」を軸とする岡山エリアでスタートアップが創出・成長する環境(エコシステム)づくりに取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. スタートアップ支援拠点運営事業 地元金融機関・商工団体・岡山市で構成された官民連携組織により「ももスタ」を運営</p> <p>2. スタートアップ支援事業 (1)起業家の掘り起こし・裾野の拡大に繋がるイベントを開催 (2)起業家の創出・事業成長のための集中支援プログラムを実施 (3)「GovTech Challenge OKAYAMA」を実施</p> <p>3. スタートアップ・エコシステム拠点都市推進事業 「岡山イノベーションコンソーシアム」での取組の発信や、圏域スタートアップの対外プロモーションの機会を創出</p> <p>【R8年度予算のポイント】 岡山イノベーションコンソーシアム等運営に係る経費の追加</p>					
要求額	140,100 千円	財源内訳	国県支出金	37,200 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(127,500 千円)		地方債	0 千円	一般財源	102,900 千円
担当課	創業支援・雇用推進課		連絡先	内線 4515		
担当者	課長 河合 祥次			直通 086-803-1342		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	新規事業創出支援事業					
事業の趣旨・目的	原材料・エネルギー価格の高騰、金利の上昇など、企業の経営環境が大きく変化する中で、市内産業の持続的発展のため、企業の新たな価値を創出する取組(新規事業創出)を支援。市内企業の新たな事業の柱の創出をサポートします。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・新規事業創出に向けた課題整理、アイデアの具体化、事業構想等を伴走支援・事業構想の具体化に向け、自社開発、オープンイノベーションの手法により実証を伴走支援 ※1社あたり50万円程度の実証費用(2年目に支給)・成果報告会を通じてその成果を横展開・新規事業に関する連続セミナーを新たに開催 <p>※R8年度から2カ年にわたり支援を実施</p> <p>【R8年度予算のポイント】</p> <p>新規事業創出に関心のある企業を中心に連続セミナーを新たに開催し、市内企業における新規事業創出の機運を醸成</p>					
要求額	8,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(14,516 千円)		地方債	0 千円	一般財源	8,000 千円
担当課	産業振興課		連絡先	内線 4513		
担当者	企業立地・ものづくり担当課長 高村 泉			直通 086-803-1329		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	中小企業デジタル化推進事業					
事業の趣旨・目的	市内中小企業の課題である人手不足、生産性向上、競争力強化に対応するため、企業変革にむけたDXやIoT・AI・ロボット等先端技術の導入、クラウドサービス導入の支援を行い、デジタル化・DXを促進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. DX推進事業</p> <p>(1)データやデジタル技術の活用により、新たな付加価値創出に取り組む企業に専門家を派遣し、DXビジョンの策定、経営課題の分析、具体的な実行戦略の策定等を支援</p> <p>(2)付加価値創出に向けた具体的な実行戦略の実現に必要なシステムを含む設備等の導入経費を補助金で支援</p> <p>2. IoT・AI等先端技術導入支援事業</p> <p>(1)IoT・AI・ロボット等導入のコンサルや事前検証の補助</p> <p>(2)事前検証を行っている技術導入計画の本格導入に対する補助</p> <p>3. クラウドサービス導入支援事業</p> <p>デジタル化に取り組む企業を対象に専門家を派遣し、課題整理やクラウドサービスの導入を支援</p> <p>【R8年度予算のポイント】</p> <p>中小企業のデジタル化、DXに向けた取組状況に応じたきめ細かい支援を実施</p>					
要求額	107,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(106,400 千円)		地方債	0 千円	一般財源	107,000 千円
担当課	産業振興課		連絡先	内線 4513		
担当者	企業立地・ものづくり担当課長 高村 泉			直通 086-803-1329		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	中小企業事業成長力強化支援事業					
事業の趣旨・目的	中小企業の生産性向上・競争力強化をはじめ、脱炭素化、新分野進出等を図るための設備投資を支援します。また、円滑な事業承継を実現するため、第三者承継の支援を実施します。さらに、価格転嫁等に向けた伴走支援を行い、経営力の強化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1.中小企業設備投資支援事業 生産性向上・競争力強化、脱炭素、新分野進出等につながる設備投資経費の補助</p> <p>2.事業承継支援事業 (1)親族及び従業員への事業承継を支援 (2)後継者不在に直面する中小企業のM&Aによる事業承継を支援 ・事業承継を支援する人材育成研修の実施 ・育成した人材による事業承継の潜在ニーズ発掘と成約までの伴走支援</p> <p>3. 価格転嫁等支援事業 専門家による価格転嫁等に向けた伴走支援</p> <p>【R8年度予算のポイント】 新たに価格転嫁などによる経営改善に向けた取組を支援</p>					
要求額	151,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(149,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	151,000 千円
担当課	産業振興課		連絡先	内線 4513		
担当者	課長 二ノ宮 和人			直通 086-803-1323		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	販路開拓支援事業					
事業の趣旨・目的	市内中小企業の市場開拓及び販路拡張を図るため、マーケティング活動(世の中のニーズを満たす商品やサービスを探り、売れる仕組みや価値浸透の仕組みをつくること等)の支援、展示会等への出展補助を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. マーケティング活動支援事業 デジタルマーケティングをテーマに自社Web・ECサイト、Web広告、SNSやyoutube等の動画、CRM(顧客管理)、MA(マーケティング活動の自動化)等の活用を伴走支援</p> <p>2. 販路拡張助成事業費補助金(見本市出展補助金) 市内中小企業が県外(海外含む)における見本市、展示会等に出展する際の出展料に対する補助</p> <p>【R8年度予算のポイント】 デジタルマーケティング手法により、事業者向けの効果的な販路開拓を支援</p>					
要求額	21,800 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(21,800 千円)		地方債	0 千円	一般財源	21,800 千円
担当課	産業振興課		連絡先	内線 4513		
担当者	企業立地・ものづくり担当課長 高村 泉			直通 086-803-1329		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	商店街等の魅力向上・活性化支援事業					
事業の趣旨・目的	商店街や商業集積エリアの魅力向上・活性化のため、賑わいづくり等への補助と合わせて空き店舗対策、新たな担い手の創出・育成を行うことで売上や商業集積エリアの価値向上等に対する取組を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 商店街等の魅力向上・活性化に必要な経費について補助</p> <p>(1)商店街活性化計画策定・調査事業</p> <p>(2)商店街賑わいづくり支援事業</p> <p>(3)商店街サポートアイデア協働事業</p> <p>(4)商店街基盤整備事業</p> <p>(5)商店街空き店舗対策事業</p> <p>(6)商店街未活用店舗等リノベーション支援事業</p> <p>(7)地域商業グループ活動支援事業</p> <p>2. 商業者育成塾の実施</p> <p>3. 商店街空き店舗の支援</p> <p>4. 商店街応援協力隊(地域おこし協力隊)への支援</p> <p>【R8年度予算のポイント】</p> <p>商店街空き店舗の活用支援とあわせて出店希望者とのマッチング支援を実施</p>					
要求額	61,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(60,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	61,000 千円
担当課	産業振興課		連絡先		内線 4520	
担当者	課長 二ノ宮 和人				直通 086-803-1323	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	雇用対策等事業					
事業の趣旨・目的	市内中小企業等において人手不足が生じている状況を鑑み、その人材の確保に向けて、人材確保支援や就職支援等に取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 主に新規学卒予定者等を対象とした合同企業説明会を開催 2. 学生と市内企業との交流会を開催 3. 市内企業の情報をまとめた冊子と web サイトを作成し、県内外の学生等に発信 4. 子育て中の方を対象とした就職相談会を開催 5. 外国人留学生と市内企業との交流会、企業向け・留学生向けセミナーを開催 6. 就職氷河期世代を含む中高年層をはじめとする幅広い世代を対象にリ・スキリングを含む切れ目のない幅広い就職活動を支援 7. 法改正に伴うカスタマーハラスメント対策について、周知に向けたセミナーの開催や専門家派遣による支援等を実施 <p>【R8年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リ・スキリング支援を含む就職氷河期世代等への就職支援を実施 ・市内事業者等向けのカスハラ防止対策の支援に係る経費を追加 					
要求額	53,776 千円	財源内訳	国県支出金	16,500 千円	その他	500 千円
(前年度当初予算額)	(22,950 千円)		地方債	0 千円	一般財源	36,776 千円
担当課	創業支援・雇用推進課	内線	4515	担当課	産業振興課	内線 4520
担当者	課長 河合 祥次	直通	086-803-1342	担当者	課長 二ノ宮 和人	直通 086-803-1323

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	企業立地推進事業					
事業の趣旨・目的	地域経済の活性化や雇用の創出等のため、企業の本社や中四国支店等、IT・デジタルコンテンツ関連の事業所、製造工場、研究所、物流施設等の新規立地・拡充や、市内既存工場の設備投資・拠点強化を促進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本社・中四国支店等立地推進事業補助金 本社、中四国支店等広域的拠点、サテライトオフィスの立地企業に対する補助 2. IT・デジタルコンテンツ産業等推進事業補助金 IT・デジタルコンテンツ産業等の立地企業に対する補助 3. 企業立地促進奨励金 製造工場等の立地企業に対する補助 4. 物流施設誘致促進奨励金 物流施設の立地企業に対する補助 5. 再投資・拠点強化促進奨励金 戦略的再投資、拠点強化及び職場環境改善を行う市内既存工場等に対する補助 <p>【R8年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域未来投資促進法や産業拠点周辺の開発許可の緩和による立地促進 ・IT・デジタルコンテンツ産業に対する誘致活動の強化 					
要求額	302,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(826,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	302,000 千円
担当課	産業振興課	連絡先		内線	4513	
担当者	企業立地・ものづくり担当課長 高村 泉			直通	086-803-1328	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	農業の担い手確保・育成と所得向上支援事業					
事業の趣旨・目的	新規就農者サポートと多様な人材活用の推進、スマート農業などによる生産性向上・生産拡大への支援を行い、持続可能な経営基盤の強化を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1.担い手確保・育成事業 (1)生産拡大に向けた設備導入や省力化機械・施設等の整備を補助 (2)農業アルバイト支援アプリを活用した、農業人材不足への支援 (3)農福連携の推進による農業人材確保支援 2. スマート農業推進事業 (1)スマート農業技術の導入に関する実証事業の実施 (2)スマート農業に取り組む農業者への支援 (3)農業支援サービスに資するスマート農業機械の導入を補助					
要求額	113,233 千円	財源内訳	国県支出金	91,273 千円	その他	3,367 千円
(前年度当初予算額)	(103,367 千円)		地方債	0 千円	一般財源	18,593 千円
担当課	農林水産課		連絡先		内線 4540	
担当者	課長 奥田 康博				直通 086-803-1346	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	生産基盤の確保・整備と農村振興					
事業の趣旨・目的	有害鳥獣被害軽減のため、地域ぐるみでの効果的な対策を図ります。 また、農業や農業用施設の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域共同で行う多面的機能を支える活動等や水利関係者等の負担軽減を支援します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 有害鳥獣による農作物被害等への対策 (1)捕獲に対する助成 (2)侵入防護柵、捕獲柵(檻)の設置助成 (3)捕獲活動を行う駆除班の活動支援 (4)ICTを活用した捕獲システムの活用 2. 多面的機能支払交付金事業 (1)地域資源(農地、水路、農道等)の基礎的保全活動等の多面的機能を支える共同活動を支援 (2)地域資源の質的向上を図る共同活動を支援 3. 農業水利施設管理省力化事業 維持管理体制の継続を図るため、水利関係者等の負担軽減を支援					
要求額	356,908 千円	財源内訳	国県支出金	188,780 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(327,058 千円)		地方債	29,800 千円	一般財源	138,328 千円
担当課 農林水産課		内線 4542	担当課 農村整備課		内線 4570	
担当者 農林水産企画調整担当課長 立川 尚寛		直通 086-803-1343	担当者 課長 井上 泰幸		直通 086-803-1348	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	食と農の魅力発信事業					
事業の趣旨・目的	地産地消を推進するとともに品質の高い市内産農産物について、販路拡大やブランド力強化を図ります。また、農業公園の利便性を向上させ都市と農村の交流を図り、食と農への理解を深めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 食と農の魅力発信事業 <ol style="list-style-type: none"> 岡山市農産物のプロモーション 農業を知る・体験する機会の提供 サウスヴィレッジ管理事業 <p>施設の利便性向上のための事業</p> <ul style="list-style-type: none"> トイレや空調設備の更新のための設計委託 貯水槽更新やトイレ洋式化の工事 岡山ブランド魅力発信事業 <ol style="list-style-type: none"> 関西圏における岡山市産メニューフェアの実施 高速道路SAでの岡山市産農産物のPR 					
要求額	136,136 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	856 千円
(前年度当初予算額)	(61,653 千円)		地方債	102,600 千円	一般財源	32,680 千円
担当課	農林水産課	連絡先		内線 4540		
担当者	課長 奥田 康博			直通 086-803-1346		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	環境に配慮した農林水産業推進事業					
事業の趣旨・目的	環境への負荷を低減し、将来にわたり持続可能な農林水産業を実現するため、有機農業や化学肥料・化学合成農薬の使用を低減する取組、漁場環境の改善に向けた取組への支援を行うとともに、森林の適切な保全を通じ、環境にやさしい農林水産業の推進を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 環境保全型農業直接支払交付金 <p>化学肥料・化学合成農薬の使用を慣行レベルから5割以上低減する取組と合わせて行う、環境保全に効果の高い営農活動に対する支援</p> 環境にやさしい農業推進事業費補助金 <p>有機JAS認証に要する経費や有機農業を行うための機械に要する経費、化学肥料・化学合成農薬の使用を慣行レベルから3割以上低減する取組と合わせて行う資材に要する経費を補助</p> 食と農業に関するワークショップ <p>生産者、消費者、流通業者等を対象に、農業における環境負荷低減や有機農業に関する意見交換の場を設け、理解を促進</p> 森林経営管理事業 <p>手入れが行き届いていない人工林を所有者の同意を得て、市が管理</p> 漁場環境改善事業 <p>漁業者が行う海底耕うんによる底泥の攪拌や海洋ごみの回収に対する支援</p> 					
要求額	38,669 千円	財源内訳	国県支出金	11,733 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(38,558 千円)		地方債	0 千円	一般財源	26,936 千円
担当課	農林水産課	連絡先		内線 4540		
担当者	課長 奥田 康博			直通 086-803-1346		
担当課	農林水産課	連絡先		内線 4542		
担当者	農林水産企画調整担当課長 立川 尚寛			直通 086-803-1343		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山市卸売市場再整備事業						新規
事業の趣旨・目的	老朽化が進む岡山市卸売市場について、安全・安心な生鮮食料品等を安定的に供給する機能を今後も維持していくため、再整備に向けて基本計画の策定を行います。						
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>岡山市卸売市場再整備に向けた基本計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再整備案(必要機能・必要規模・ゾーニング等)及び整備・運営手法案の検討 ・検討会議等運営支援 ・市場関係者との協議、関係者ヒアリング 等 <p>【期間】</p> <p>令和8年度～令和9年度</p>						
要求額	32,500 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	32,500 千円	
担当課	市場事業部			連絡先	内線 3084		
担当者	業務担当課長 橋本 貴文				直通 086-265-8001		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域の資源をいかした観光振興事業					
事業の趣旨・目的	「文化財と観光の融合」をキーワードに地域の資源をいかし、ソフト・ハード事業を実施することで、観光誘客を図るとともに、観光客や市民に本市の歴史・文化遺産などの価値や魅力を伝えます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 「歴史を伝える城、集う城」岡山城活用事業 2. 「新たな倭国論」普及活用事業 3. 日本遺産活用推進事業 4. 歴史遺産等を活用した観光誘客事業 5. 各エリアにおける主な観光施設整備等 (1)藤田千年治邸耐震診断 (2)備中足守まちなみ館エアコン新設工事 (3)吉備津神社・吉備津彦神社トイレ改修設計 (4)建部町産業観光物産案内所屋根改修					
要求額	550,931 千円	財源内訳	国県支出金	100,199 千円	その他	131,845 千円
(前年度当初予算額)	(581,562 千円)		地方債	39,300 千円	一般財源	279,587 千円
担当課 観光振興課 内線 4532			担当課 プロモーション・MICE推進課 内線 4534			
担当者 課長 水岡 克也 直通 086-803-1332			担当者 課長 小野 武史 直通 086-803-1333			
担当課 教育委員会事務局文化財課 内線 3875						
担当者 課長 竹内 広宣 直通 086-803-1611						

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	日本遺産活用推進事業(再掲)					
事業の趣旨・目的	日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」及び「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」の構成文化財等を活用して地域の活性化、観光誘客等を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 史跡造山古墳群保存整備事業 (1)造山古墳後円部復元整備工事 (2)造山古墳史跡指定地の公有化 2. 日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」推進事業 (1)多言語音声ガイドの制作 (2)日本遺産体験プログラムフェスティバルの開催 (3)観光ガイドバスツアーの開催 (4)浦間茶臼山古墳及びその周辺環境の整備 3. 日本遺産「北前船寄港地・船主集落」推進事業 (1)多言語音声ガイドの制作 (2)看板等の環境整備					
要求額	116,793 千円	財源内訳	国県支出金	52,494 千円	その他	30,966 千円
(前年度当初予算額)	(143,900 千円)		地方債	16,800 千円	一般財源	16,533 千円
担当課 プロモーション・MICE推進課 内線 4534			担当課 教育委員会事務局文化財課 内線 3875			
担当者 課長 小野 武史 直通 086-803-1333			担当者 課長 竹内 広宣 直通 086-803-1611			
担当課 観光振興課 内線 4532						
担当者 課長 水岡 克也 直通 086-803-1332						

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	インバウンド誘客促進事業					
事業の趣旨・目的	コロナ禍後、外国人観光客数は回復しており、2026年以降についても、インバウンドの更なる増加が見込まれることから、ターゲットを絞った情報発信により、引き続き誘客促進に取り組めます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 情報発信・現地プロモーションの強化 (1)メインターゲットであるアジア圏に向けた、各国・地域の嗜好に合わせた情報発信・現地プロモーションの展開 (2)近年増加傾向の欧米圏(フランス)への誘客事業 2. 外国人団体旅行者向け宿泊助成 3. 外国人個人旅行者に対するアプローチ OTA(Online Travel Agent)を活用した個人旅行者の誘客					
要求額	92,807 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(79,400 千円)		地方債	0 千円	一般財源	92,807 千円
担当課	プロモーション・MICE推進課	連絡先		内線 4534		
担当者	課長 小野 武史			直通 086-803-1333		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	移住定住促進事業					
事業の趣旨・目的	移住・定住希望者に対し、ニーズに沿ったきめ細やかな情報の提供体制や移住相談・支援、移住後の支援体制の充実を図ります。 県や連携中枢都市圏域の市町と連携し、本市への移住・定住を促進します。					
事業の概要	【事業内容】 1.移住相談会への出展 2.日常的な移住相談対応 3.移住支援に関する情報発信 4.おかやまぐらし相談センターの運営 5.移住サポート補助 ・企業面接等に要する交通費 ・民間賃貸住宅家賃 ・中古住宅購入またはリフォーム 6. 東京圏からの移住費補助					
要求額	87,723 千円	財源内訳	国県支出金	6,525 千円	その他	1,200 千円
(前年度当初予算額)	(91,800 千円)		地方債	0 千円	一般財源	79,998 千円
担当課	市民協働企画総務課		連絡先	内線 3288		
担当者	おかやまぐらし推進担当課長 中島 悌吾			直通 086-803-1335		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト					
事業の趣旨・目的	大学生等が新たな商品やサービス等の開発を目指すスモールビジネスや、地域課題の解決を目指すソーシャルビジネスにチャレンジする取組を支援し、地域づくりの次代を担う人材が地域に住み続け、活躍するまちづくりを目指します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 活動経費補助</p> <p>(1)対象者</p> <p>学校教育法に基づく大学、短期大学、専門学校に在学する、単一の大学等の学生3名以上と教職員を代表としたグループ</p> <p>(2)対象事業</p> <p>岡山市又は連携中枢都市圏の連携市町の課題解決のための取組や、小規模ビジネスにチャレンジする取組</p> <p>2. 中間報告会や活動報告会の実施</p> <p>活動の進捗等の共有や参加学生間の交流を目的として、中間報告会や活動報告会を実施する</p>					
要求額	7,300 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(7,300 千円)		地方債	0 千円	一般財源	7,300 千円
担当課	政策企画課		連絡先	内線 3565		
担当者	地方創生・政策調整担当課長 串間 由佳			直通 086-803-1043		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり					
事業の趣旨・目的	まちなかの回遊性向上や賑わいづくりに向け、官民連携による公共空間活用の推進、旭川を中心とした賑わいの拠点づくりに取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 歩いて楽しいまちなかの空間創出 下石井公園の魅力向上等による居心地の良い空間づくりや、その空間を活用した官民連携の賑わいづくり</p> <p>2. 緑のボリュームアップ 街路樹や公園樹木の質向上のための管理・街路樹更新等</p> <p>3. 旭川かわまちづくり 桜並木の保全及び石山公園再整備の設計業務</p> <p>4. 西川魅力賑わい創出 西川緑道公園開設50年を契機とした、民間主体の西川緑道公園界隈での賑わいづくりの更なる推進</p> <p>【R8年度予算のポイント】 回遊性向上のための賑わいづくりや中心市街地等の街路樹再生によるまちなかの魅力向上</p>					
要求額	249,172 千円	財源内訳	国県支出金	4,000 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(144,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	245,172 千円
担当課	庭園都市推進課		連絡先	内線 3681		
担当者	課長 三好 浩三			直通 086-803-1395		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	西川魅力賑わい創出(再掲)					
事業の趣旨・目的	西川緑道公園の開設50年を契機として、民間主体の西川緑道公園界隈での賑わいづくりを推進するとともに、都市における緑の重要性を再認識する機会とします。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 記念ロゴ、西川緑道公園紹介パネル等の製作・活用</p> <p>2. 例年のイベントを50年特別企画として官民連携で実施 西川ホコテン内での特別企画や西川パフォーマーによる記念事業等の実施</p> <p>3. 記念シンポジウムの実施 緑化やまちづくりに関する有識者、西川周辺のキーパーソンを招いてのトークセッション等</p> <p>【R8年度予算のポイント】</p> <p>民間主体の賑わいづくりのイベント等と連携して、1年を通じて50年特別企画を実施</p>					
要求額	41,311 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(38,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	41,311 千円
担当課	庭園都市推進課		連絡先	内線 3681		
担当者	課長 三好 浩三			直通 086-803-1395		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業					
事業の趣旨・目的	公共交通の要である岡山駅の交通結節機能の強化を図るとともに、回遊性の向上、中心市街地の活性化を図るため、岡山駅前広場への路面電車乗り入れを進めます。併せて、岡山市の玄関口である駅前広場を整備し、利便性と魅力の向上を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1.路面電車乗り入れ整備（令和8年度末供用予定） ・地下街補強工事 ・交差点工事 ・軌道工事 2.駅前広場整備 ・長庇整備 ・電停上屋整備 ・カスケード及び周辺整備 ・バス上屋整備					
要求額	2,129,507 千円	財源内訳	国県支出金	1,016,252 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(730,000 千円)		地方債	736,700 千円	一般財源	376,555 千円
担当課	交通政策課		連絡先	内線 3620		
担当者	課長 金川 伸也			直通 086-803-1374		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	市街地再開発事業の促進					
事業の趣旨・目的	依然として駐車場等の低・未利用地が多く散在している中心市街地において、土地の高度利用と都市機能の更新を進めるため、民間活力をいかしながら、市街地再開発事業により高次都市機能や居住機能の充実・強化を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 市街地再開発組合等が施行する市街地再開発事業に対して、良好な都市環境や賑わいを創出するための助言・指導と補助金による支援等 〈対象地区〉 ・野田屋町一丁目2番3番地区 ・駅前町一丁目2番3番4番地区 ・蕃山町1番地区 ・表町三丁目15番地区 ・表町一丁目1番地区 ・天神町10番地区 2. 市街地再開発事業等を検討する初動期の地区権利者が組織する研究会等の自主的なまちづくり活動への助言・指導と助成金による支援					
要求額	5,278,712 千円	財源内訳	国県支出金	2,600,766 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(5,663,000 千円)		地方債	2,390,600 千円	一般財源	287,346 千円
担当課	市街地整備課		内線 3651			
担当者	都市再開発担当課長 服部 義和		連絡先 直通 086-803-1378			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域の未来づくり推進事業					
事業の趣旨・目的	中山間・周辺地域の持続可能な地域づくりを目指し、地域課題の解決に取り組むコミュニティビジネスの創出を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 地域の未来づくり推進事業補助金 地域課題の解決に取り組むコミュニティビジネスの立上げに対する補助 地域活力創出事業補助金 地域資源を活用した商品・サービスの開発に対する補助 個別支援の実施 専門家の派遣による活動計画づくりや事業継続の支援 地域の担い手の育成 ・地域の未来づくり推進事業補助金活用者の事例紹介 ・コミュニティビジネスに関する講演会の開催等 					
要求額	85,817 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	84,663 千円
(前年度当初予算額)	(119,300 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,154 千円
担当課	事業政策課	連絡先		内線 3590		
担当者	課長 安東 京子			直通 086-803-1042		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域おこし協力隊事業					
事業の趣旨・目的	人口減少・高齢化の進行により、地域活動を担う人材不足が懸念されていることから、「地域おこし協力隊」制度を活用し、三大都市圏をはじめとする都市地域から新たな人材を受け入れ、地域の活性化や課題解決の取組を促進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 隊員への支援 ・報償費 ・地域おこし協力隊活動補助金 ・地域おこし協力隊員起業等支援補助金 地域おこし協力隊採用・伴走支援 					
要求額	39,689 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(61,900 千円)		地方債	0 千円	一般財源	39,689 千円
担当課	事業政策課	内線 3590	担当課	北区役所総務・地域振興課	内線 4190	
担当者	課長 安東 京子	直通 086-803-1042	担当者	課長 内藤 正治	直通 086-803-1655	
担当課	産業振興課	内線 4520				
担当者	課長 二ノ宮 和人	直通 086-803-1323				

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	「歴史を伝える城、集う城」岡山城活用事業(再掲)					
事業の趣旨・目的	「歴史を伝える城、集う城」のコンセプトを体現する事業を実施し、観光誘客と岡山城一帯の賑わい創出を図るとともに、戦国宇喜多家の人物に光を当てた事業を継続して展開し、郷土の誇りを醸成するとともに、魅力を全国に発信します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 岡山城一帯でのイベント開催等による「集う城」の体現 定着している烏城灯源郷などのイベントに加え、インバウンド向け事業や歳時イベントなど年間を通して話題性のある事業を実施 2. 戦国宇喜多家を発信する事業(大河ドラマ誘致事業) (1)宇喜多家や岡山城の魅力を活かしたイベントの開催や各種プロモーション (2)大河ドラマ「豊臣兄弟！」放映に合わせた岡山市への誘客プロモーション 3. XRを活用した岡山城展示事業による「歴史を伝える城」の進化 多くの櫓や建物が集積した江戸時代中期の岡山城の威容を再現したVR動画を放映するとともに、AR等を活用し周遊を促進させる体験型コンテンツを制作 4. 史跡岡山城跡保存整備事業 (1)本丸下の段西側の石垣修理 (2)岡山城の正面入り口である内下馬門・太鼓櫓の復元整備に向けた調査					
要求額	176,080 千円	財源内訳	国県支出金	30,905 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(172,900 千円)		地方債	14,300 千円	一般財源	130,875 千円
担当課 観光振興課	内線 4532	担当課 教育委員会事務局文化財課		内線 3875		
担当者 課長 水岡 克也	直通 086-803-1332	担当者 課長 竹内 広宣		直通 086-803-1611		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	歴史遺産等を活用した観光誘客事業(再掲)					
事業の趣旨・目的	岡山市の歴史・文化遺産の魅力及びその価値やエピソードなどを観光的な視点を踏まえてわかりやすく発信し、観光誘客を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 史跡万富東大寺瓦窯跡保存整備事業 保存整備事業に向けての発掘調査 2. 歴史観光Webサイト「レキタビ」を活用した情報発信 (1)紹介パンフレットの制作・配布 (2)Webの運用管理、SNS広告、及び周遊企画の実施 3. 史跡万富東大寺瓦窯跡を活用した情報発信 (1)東大寺サミットの開催 (2)ストーリー性のあるVR動画の制作・配信 (3)デザインマンホール、幟旗の制作・設置 (4)大型看板の板面更新 4. 吉備路エリア誘客促進事業 吉備口マン無料循環バスの運行、吉備路エリア振興イベントの実施					
要求額	57,086 千円	財源内訳	国県支出金	8,459 千円	その他	38,896 千円
(前年度当初予算額)	(34,662 千円)		地方債	0 千円	一般財源	9,731 千円
担当課 プロモーション・MICE推進課 内線 4534			担当課 教育委員会事務局文化財課 内線 3875			
担当者 課長 小野 武史 直通 086-803-1333			担当者 課長 竹内 広宣 直通 086-803-1611			
担当課 観光振興課 内線 4532						
担当者 課長 水岡 克也 直通 086-803-1332						

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	「新たな倭国論」普及活用事業(再掲)					
事業の趣旨・目的	歴史への興味が薄いライト層にも親しみを持ってもらえるよう、また歴史ファンの知的好奇心を満たせるようさらなる普及につながる観光誘客事業を実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> デジタルコンテンツを活用した情報発信・誘客事業 <ol style="list-style-type: none"> (1)造山古墳ビジターセンター、Web等でVR動画を発信 (2)VR動画を活用し、造山古墳築造当時の様子を体験できるARを制作 (3)「おかやまレキタビ」等と連動した情報発信 漫画化による普及事業 知識を深める鑑賞型・参加型事業 造山古墳前後に築造されたとされる大型古墳の調査等 <ol style="list-style-type: none"> (1)小盛山古墳の発掘調査 (2)造山古墳および大型古墳9基の模型製作 					
要求額	51,200 千円	財源内訳	国県支出金	4,950 千円	その他	46,150 千円
(前年度当初予算額)	(48,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	100 千円
担当課	プロモーション・MICE推進課	内線	4534	担当課	教育委員会事務局文化財課	内線 3875
担当者	課長 小野 武史	直通	086-803-1333	担当者	課長 竹内 広宣	直通 086-803-1611

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山城西の丸周辺広場整備事業					
事業の趣旨・目的	まちなかの魅力と賑わい、回遊性の向上を図るため、岡山城西の丸周辺に広場を整備します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> オープンスペース(広場・園路等)の工事を実施 便益施設等を整備運営する民間事業者の募集及び選定 					
要求額	451,269 千円	財源内訳	国県支出金	218,275 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(34,000 千円)		地方債	190,400 千円	一般財源	42,594 千円
担当課	庭園都市推進課	連絡先		内線	3681	
担当者	課長 三好 浩三			直通	086-803-1395	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山城西の丸活用検討事業						新規
事業の趣旨・目的	岡山城周辺の魅力と賑わい創出に向けて、岡山城西の丸の活用検討を行います。						
事業の概要	【事業内容】 岡山城西の丸(旧内山下小学校跡地)の活用案策定に向けた検討業務を実施 ・西の丸に求められる機能・施設の検討 ・有識者会議の開催 ・西の丸活用案の策定 等						
要求額	15,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	15,000 千円	
担当課	事業政策課		連絡先	内線 3590			
担当者	課長 安東 京子			直通 086-803-1042			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	石山公園再整備事業						
事業の趣旨・目的	まちなかの魅力と賑わい、回遊性の向上を図るため、石山公園を再整備します。						
事業の概要	【事業内容】 1. 岡山城西の丸周辺広場整備とあわせて石山公園の再整備を実施 2. 周遊性や眺望を考慮した堤防道路の柵等の更新						
要求額	487,100 千円	財源内訳	国県支出金	241,500 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(17,660 千円)		地方債	217,300 千円	一般財源	28,300 千円	
担当課	庭園都市推進課		連絡先	内線 3681			
担当者	課長 三好 浩三			直通 086-803-1395			

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山歴史のまちしるべ活用事業					
事業の趣旨・目的	岡山市内各地の歴史文化を紹介する「岡山歴史のまちしるべ」について、それらの内容や場所を幅広い世代の方に分かりやすく伝え、現地を訪れていただけるよう冊子やホームページの制作を行います。					
事業の概要	【事業内容】 1. 冊子の制作 岡山歴史のまちしるべの一覧、マップ、各まちしるべの内容や場所をまとめた冊子の作成 2. ホームページの制作 岡山歴史のまちしるべの一覧、マップ、各まちしるべの内容や場所を掲載する、検索機能を備えたホームページの制作					
要求額	15,200 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	15,200 千円
担当課	事業政策課		連絡先	内線 3590		
担当者	課長 安東 京子			直通 086-803-1042		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	文学によるまちづくり推進事業					
事業の趣旨・目的	ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟を通じて、国内外の都市との交流を盛んにし、先人の作品・歴史風土に目を向けるとともに創造活動の活発化を促し、「歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくり」を推進します。					
事業の概要	【主な事業内容】 1. 岡山市文学賞の実施 ・坪田譲治文学賞・市民の童話賞の実施 2. 市民の郷土の文化に対する誇りや愛着の醸成 ・文学フェスティバルの開催 ・読書感想文コンクールの実施 3. 国内外への情報発信 ・海外の文学創造都市との連携、情報発信 ・フリーマガジン「うったて」の発行 4. 創造活動の活発化 ・ライター・イン・レジデンスの実施					
要求額	29,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(49,200 千円)		地方債	0 千円	一般財源	29,000 千円
担当課	文化振興課		連絡先	内線 3741		
担当者	文学創造都市推進担当課長 門田 陽子			直通 086-803-1054		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山シンフォニービル改修事業					
事業の趣旨・目的	供用開始後34年が経過する岡山シンフォニービルは、特定天井や壁等の改修や耐用年数を超えた設備・機器の更新が必要となっており、今後30年の供用を見据えた長寿命化改修や設備更新に併せ、魅力・快適性の向上を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>岡山シンフォニービル改修工事の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用者・利用者の安全性の確保 特定天井・壁・床改修、舞台機構更新、高齢者等のアクセシビリティの向上等 ・時代にマッチした音響性能の維持 音響設備更新等 ・エコ化(グリーン化) 照明LED化、空調設備更新等 ・魅力・快適性の向上 舞台・客席等各所照明更新、トイレ改修、客席・カーペット・サイン更新等 <p>【スケジュール】</p> <p>令和5年度 基本設計</p> <p>令和6年度 基本設計、実施設計</p> <p>令和7～8年度 改修工事、工事監理、備品購入</p> <p>令和9年度 リニューアルオープン</p>					
要求額	2,923,549 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(1,907,000 千円)		地方債	2,497,500 千円	一般財源	426,049 千円
担当課	文化振興課	連絡先		内線 3740		
担当者	課長 新居田 克則			直通 086-803-1054		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	アリーナ整備事業						
事業の趣旨・目的	岡山市北区野田にアリーナを整備し、トップチームの魅力的な試合や、著名アーティストのライブ・コンサートなどのイベントを催すことで、まちの活性化や、岡山への愛着・誇りを醸成するとともに、アマチュアスポーツの競技会場不足の解消を図ります。						
事業の概要	【事業内容】 1. アリーナ整備事業 (1)アリーナ整備の意義・必要性を広くPRし、機運を醸成 (2)アリーナ整備への寄附を集めるための事務委託等 2. 国補公園緑地整備事業 アリーナ計画地周辺環境整備のための北長瀬未来ふれあい総合公園の 駐車場進入路等の改修等 3. 単独道路新設改良事業 アリーナ計画地周辺環境整備のための道路改修						
要求額	237,482 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	49,000 千円	一般財源	188,482 千円	
担当課	スポーツ振興課	内線	4740	担当課	道路計画課	内線	3640
担当者	課長 吉田 武生	直通	086-803-1617	担当者	課長 菊地 良典	直通	086-803-1695
担当課	庭園都市推進課	内線	3680				
担当者	公園緑地担当課長 江川 喜博	直通	086-803-1392				

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	トップチーム支援事業					
事業の趣旨・目的	岡山市を拠点として活動するトップチーム(ファジアーノ岡山、岡山シーガルズ、岡山リベッツ、トライフープ岡山)が幅広く市民に浸透し、市民の誇りとなるよう、各種支援を実施します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 岡山市民デー(岡山市サンクスマッチ)の開催 各チームのホームゲームのうち、年1ゲームにおいて、各種イベントを実施 2. 小学校での給食交流企画 選手が市内の小学生と一緒に給食を食べて体を動かす事業を実施 3. 岡山シーガルズ及びトライフープ岡山の練習場確保 練習場所の確保が困難な両チームに対する練習環境の整備支援 4. 岡山連携中枢都市圏関係市町による応援企画 関係市町と連携し、トップチームのホームゲームにおいて応援イベントを実施(令和8年度はトライフープ岡山のホームゲームで実施) 5. まちなかでの広報企画 市中心部でのバナーフラッグ掲出や岡山駅前広場の仮囲いを活用したPRによる応援機運の醸成					
要求額	15,380 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	350 千円
(前年度当初予算額)	(14,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	15,030 千円
担当課	スポーツ振興課		連絡先		内線 4740	
担当者	課長 吉田 武生				直通 086-803-1616	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	おかやまマラソン					
事業の趣旨・目的	「おかやまマラソン2026」を、市民・県民総参加のもとで「走る」「みる」「支える」大会として開催します。また、大会の開催を通じ、岡山市及び岡山県の魅力を発信し、観光誘客や産業振興につなげることにより、地域の活性化を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1.「おかやまマラソン2026」開催 岡山県ほか関係団体と共同して、日本陸連公認コース(フルマラソン)を使用した都市型大規模マラソン大会を開催。併せて、大会前日、当日の両日には、主会場周辺で「おかやまマラソンEXPO」を開催し、岡山のご当地グルメや、特産品等の物販、各地域の情報発信等を実施 2.「おかやまマラソン2027」開催準備 次回大会の広報宣伝、運営計画や運営マニュアルの改訂、スポンサー募集やエントリーサイト構築といった開催準備を実施					
要求額	108,367 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(108,051 千円)		地方債	0 千円	一般財源	108,367 千円
担当課	スポーツ振興課		連絡先	直通 086-226-7907		
担当者	マラソン事務局担当課長 荒島 巖					

事務事業名	部活動地域展開モデル事業					
事業の趣旨・目的	将来にわたって、子どもたちがスポーツ・文化芸術に継続して親しむことのできる機会を確保します。					
事業の概要	【事業内容】 部活動から地域クラブへの段階的な展開 ・地域指導者派遣モデル事業 地域指導者を人材バンクに登録・勤怠管理し、地域クラブへ派遣 ・学区連絡会モデル事業 学区内の複数地域クラブを統括管理 ・認定地域クラブ活動モデル事業 認定要件を満たした地域クラブを設置・拡充 ・多様な体験モデル事業 部活動にはない種目などの体験 ・部活動指導補助員派遣事業 部活動に一般社会人や大学生を指導者として派遣					
要求額	36,679 千円	財源内訳	国県支出金	11,308 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(20,336 千円)		地方債	0 千円	一般財源	25,371 千円
担当課	スポーツ振興課		連絡先	内線 4736		
担当者	部活動地域展開担当課長 片岡 保夫			直通 086-803-1614		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	下水道・河川等による浸水対策事業					
事業の趣旨・目的	平成30年7月豪雨による広範囲の浸水被害を受け、平成31年4月に見直した岡山市浸水対策基本計画及び行動計画に基づき、下水道や河川の整備を進めるとともに、既存ストックを活用した対策や、市民、事業者と連携した総合的な浸水対策に取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 計画的な下水道施設の整備 (1)浦安11号幹線(2工区)雨水管築造工事(延長約2.4km) (2)津島排水区万成ポンプ場等の設計2. 計画的な河川施設の整備 倉安川改修工事(二次改修)3. 市民・事業者の自助・共助の促進、意識啓発による地域防災の推進 (1)雨水流出抑制施設設置、雨水貯留タンク設置、止水板設置などの助成 (2)市民への土のう配布、町内会への可搬式ポンプ貸与 <p>【R8年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none">・浦安11号幹線(2工区)雨水管築造工事(延長約2.4km)【令和12年度完成目標】・津島排水区万成ポンプ場実施設計					
要求額	1,956,341 千円	財源内訳	国県支出金	743,892 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(1,608,500 千円)		地方債	1,045,400 千円	一般財源	167,049 千円
担当課	下水道河川局下水道経営部下水道河川計画課		連絡先		内線 4980	
担当者	課長 都築 周吾				直通 086-803-1499	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	新庁舎整備事業					
事業の趣旨・目的	本庁舎は建設から50年以上が経過し、老朽化が進むとともに、耐震基準も満たしていません。災害対応の中心となる防災拠点として整備するだけでなく、さらなる行政サービスの向上と事務の効率化を図るため、建替えによる整備を進めます。					
事業の概要	【事業内容】 新庁舎の建設 ＜スケジュール＞ 令和4～8年度 新庁舎建設工事 令和8年5月末 新庁舎完成予定 令和8年8月下旬～ 段階的に移転 令和8年11月下旬 全面開庁予定					
要求額	3,472,180 千円	財源内訳	国県支出金	100 千円	その他	378,480 千円
(前年度当初予算額)	(12,740,000 千円)		地方債	3,093,600 千円	一般財源	0 千円
担当課	新庁舎整備課		連絡先		内線 3350	
担当者	課長 藤原 史朗				直通 086-803-1151	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	道路施設の長寿命化事業					
事業の趣旨・目的	道路施設の老朽化が進み、今後一斉に更新時期を迎える状況を鑑み、定期点検を実施し作成した個別施設の長寿命化修繕計画に基づき計画的に修繕・補修を行うことで、費用を低減・平準化するとともに、道路施設の長寿命化を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 長寿命化修繕計画に基づく道路メンテナンスを実施 ・幹線舗装補修(延べ11.3km) ・橋梁長寿命化(定期点検:約2,260橋、補修設計:14橋、補修工事:57橋) ・道路附属物長寿命化(定期点検:7橋、補修設計:2橋、補修工事:5橋)					
要求額	3,077,204 千円	財源内訳	国県支出金	1,217,259 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(2,585,600 千円)		地方債	1,508,900 千円	一般財源	351,045 千円
担当課	道路港湾管理課		連絡先	内線 3660		
担当者	課長 大山 浩史			直通 086-803-1416		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	用水路等転落防止対策事業					
事業の趣旨・目的	市民が用水路等へ転落することによる死傷事故が度々発生しており、用水路等の転落に対する安全対策を集中的に実施してきましたが、いまだ転落事故は発生しているため、引き続き危険箇所に対する安全対策を実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 用水路転落防止対策の実施 <ol style="list-style-type: none"> (1) 地元要望箇所 (2) 事故発生箇所 (3) 事故多発地域での重点的対策 2. 転落事故の割合が比較的多い高齢者に向けた注意喚起ポスターを作成し、区役所、公民館などへ配布 					
要求額	110,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(110,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	110,000 千円
担当課	道路港湾管理課	内線 3660		担当課	農村整備課	内線 4570
担当者	課長 大山 浩史	直通 086-803-1416		担当者	課長 井上 泰幸	直通 086-803-1348

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	水道施設・管路耐震化等更新事業					
事業の趣旨・目的	市民のライフライン確保という重要な役割を果たすため、水道施設や管路の更新及び災害対策を推進し、安定供給の継続を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 激甚化・頻発化する災害に備えた水道施設・管路の強靱化</p> <p>(1)本市基幹浄水場である三野浄水場の計画的更新・耐震化</p> <ul style="list-style-type: none">・三野浄水場浄水池ほか築造工事[整備期間 令和6年度～令和11年度]・三野浄水場特高変電所配電盤設置工事[整備期間 令和7年度～令和9年度] <p>(2)大規模震災を見据えた配水幹線の強靱化</p> <ul style="list-style-type: none">・官公庁や災害拠点病院等の災害時拠点施設へ至る管路の更新・耐震化・断水被害の軽減・復旧の迅速化を目的とした配水管網のブロック化 <p>(3)風水害に備えた水道施設の強靱化</p> <ul style="list-style-type: none">・旭東浄水場非常用発電機設置工事[整備期間 令和7年度～令和9年度]・水害による設備・建物への被害防止を目的とした浸水対策工事の実施 <p>2. 水道施設・管路の計画的更新</p> <p>アセットマネジメントに基づく効果的な水道施設・管路の更新</p> <ul style="list-style-type: none">・老朽管の更新・ひかり配水池築造工事					
要求額	11,272,154 千円	財源内訳	国県支出金	233,109 千円	その他	1,185,072 千円
(前年度当初予算額)	(9,823,000 千円)		地方債	3,200,000 千円	一般財源	6,653,973 千円
担当課	水道局経営管理課					
担当者	課長 桜井 保秀					
	連絡先 直通 086-234-5914					

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	下水道施設の老朽化対策・耐震化事業					
事業の趣旨・目的	市民生活に重大な影響を及ぼす下水道施設の機能停止等を未然に防止するため、下水道施設の老朽化対策や南海トラフ巨大地震の発生に備えた耐震化を行います。また、効率的な施設運営を実施していくために、施設の統廃合などを進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 下水道施設の老朽化対策及び南海トラフ巨大地震等の発生に備えた耐震化の推進<ol style="list-style-type: none">(1)市街地の幹線管渠の老朽化対策・耐震化工事を計画的に実施(2)平井排水センター、金岡、岡東ポンプ場、岡東浄化センターの設備更新及び耐震化(3)錦、金岡ポンプ場、岡東、瀬戸浄化センターの耐震・耐水化診断2. 大規模災害時における重要施設等の機能向上<ol style="list-style-type: none">(1)緊急輸送道路等のマンホールの浮上防止対策工事(2)御津、宇野、城東台、彦崎小学校に災害時用マンホールトイレを設置3. 農業集落排水処理施設の統廃合の推進 保木地区の農業集落排水施設を公共下水道の近隣の処理区へ統廃合 <p>【R8年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none">・老朽化が進む旧旭西処理区等の幹線を含む管渠の対策工事を計画的に実施・処理場、ポンプ場の改築更新・耐震化・耐水化を計画的に実施					
要求額	6,350,326 千円	財源内訳	国県支出金	2,249,265 千円	その他	91,487 千円
(前年度当初予算額)	(2,765,771 千円)		地方債	3,668,000 千円	一般財源	341,574 千円
担当課	下水道河川局下水道経営部下水道河川計画課			内線 4980		
担当者	下水道担当課長 大西 克弥			連絡先 直通 086-803-1499		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域防災力強化事業					
事業の趣旨・目的	自主防災組織を中心とした地域防災活動への支援のほか、最新の災害リスクを周知するため、ハザードマップの更新を実施します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 自主防災組織等育成事業 (1)自主防災組織の新規結成や訓練、学習会、個別避難計画の作成などの活動に要する経費への助成 (2)個別避難計画の作成やハザードマップの活用、避難所運営等についての理解、協力を得るための説明会の実施 (3)福祉事業者への個別避難計画作成業務委託 (4)災害時の防災活動中の事故等に対する補償 2. ハザードマップの更新 (1)中小河川の浸水想定区域指定に伴うハザードマップの更新 (2)津波災害警戒区域の指定に伴うハザードマップの更新					
要求額	66,480 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(704,170 千円)		地方債	0 千円	一般財源	66,480 千円
担当課	危機管理室	連絡先		内線 5854		
担当者	地域防災担当課長 岡本 大賛			直通 086-803-1082		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	消防指令システム更新事業					
事業の趣旨・目的	新庁舎整備に併せて消防指令システムを更新整備し、頻発する大規模自然災害等に対して円滑かつ効果的に対応できるように消防通信基盤の充実強化を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 新庁舎整備に併せて消防指令システム等を更新・移転 ・消防指令システム及び関連設備 ・消防情報通信センター					
要求額	712,162 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	32,833 千円
(前年度当初予算額)	(2,272,779 千円)		地方債	649,500 千円	一般財源	29,829 千円
担当課	消防企画総務課	連絡先		内線 3774		
担当者	課長 西岡 栄治			直通 086-253-9974		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	消防救急デジタル無線更新事業					
事業の趣旨・目的	市民の生命・身体・財産を守る消防活動において無くてはならない消防救急デジタル無線について、経年劣化に伴う通信障害を回避し、安定稼働させるため更新を行います。					
事業の概要	【事業内容】 1. 消防救急デジタル無線更新(令和6～8年度) 最新技術を取り入れ、大規模災害にも耐え得る無線設備を構築 (1)基地局無線設備(消防指令センターと災害現場の間で無線通信を行う設備)の更新 (2)移動局無線設備(車載型・卓上型・可搬型)の更新 2. 多重無線ネットワークルート変更に伴う改修業務委託(令和7～8年度) 新庁舎整備に併せて消防情報通信センターを西消防署から市役所新庁舎へ移転するため、多重無線ネットワークのルート変更を実施					
要求額	940,317 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	170,881 千円
(前年度当初予算額)	(77,037 千円)		地方債	769,400 千円	一般財源	36 千円
担当課	消防企画総務課		連絡先	内線 3770		
担当者	課長 西岡 栄治			直通 086-234-9972		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	中消防署竜操出張所建替事業						新規
事業の趣旨・目的	増加する救急需要と多様化する各種災害に迅速・的確に対応、さらに、地震等大規模災害発生時にも、地域の防災拠点として消防力を最大限に発揮するために機能強化し、いついかなる時も、求める人すべてに等しく、より安心で質の高い消防サービスを提供します。						
事業の概要	【事業内容】 消防局総合計画(消防署所適正配置)に基づき、中消防署竜操出張所を同敷地内に建替整備 ＜スケジュール＞ 令和8年度：実施設計 令和9～10年度：建築・運用開始 令和11年度：旧庁舎解体						
要求額	26,530 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	23,300 千円	一般財源	3,230 千円	
担当課	消防企画総務課			内線 3770			
担当者	課長 西岡 栄治			連絡先 直通 086-234-9970			

事務事業名	安全・安心なまちづくりの取組					
事業の趣旨・目的	犯罪や交通事故のない安全で安心なまちづくりを推進するため、地域における自主的な防犯活動への取組を支援し、地域防犯対策の強化を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 防犯カメラ設置支援事業 町内会等が行う防犯カメラの設置等に対する補助 2. 防犯灯設置支援事業 町内会が行う防犯灯の設置等に対する補助 3. 防犯カメラ及び防犯灯の維持管理費の補助 町内会等が負担している防犯カメラ及び防犯灯の維持管理費(電気代等)に対する補助					
要求額	197,027 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	197,027 千円
担当課	生活安全課		連絡先		内線 3240	
担当者	課長 矢野 憂二				直通 086-803-1106	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	緑のボリュームアップ(再掲)					
事業の趣旨・目的	歩きたくなるまちなかづくりを推進するとともに、人々に安らぎをもたらす、都市の風格やイメージの向上を図るため、街路樹の質、ボリュームを向上させる取組を実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 中心市街地の街路樹再生についての取組の継続 樹木が持つ、本来の美しい姿を目指した街路樹管理の継続</p> <p>2. 街路樹再生プログラム(第2期)に向けた取組 樹木が持つ、本来の美しい姿を目指した街路樹の管理や街路樹の更新等 対象地区：西大寺駅周辺地区、北長瀬駅周辺地区</p> <p>3. 街路樹リニューアルの拡大に向けた取組の推進 市全域において台帳のデジタル化、樹木の点検・診断を行い、リニューアルを実施</p> <p>【R8年度予算のポイント】 街路樹台帳のデジタル化、街路樹管理の強化</p>					
要求額	178,300 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(52,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	178,300 千円
担当課	庭園都市推進課		連絡先	内線 3680		
担当者	公園緑地担当課長 江川 喜博			直通 086-803-1392		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	緑地保全・緑化推進事業					新規
事業の趣旨・目的	令和7年度の岡山市緑の基本計画改定を契機として、一層の緑の充実に向け、緑のボリュームアップ等の取組とあわせて、緑地の保全や緑化の推進に取り組めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 緑の基本計画を踏まえた緑化制度の導入検討 緑地の保全に向けた制度の導入を検討 2. 民有地の緑化推進助成 民有地の緑化を推進するための助成制度の導入 3. 特別緑地保全地区の導入に向けた現況把握等 良好な自然的環境の保全のため、現況把握等を実施 					
要求額	40,600 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	40,600 千円
担当課	庭園都市推進課	内線 3681	担当課	庭園都市推進課	内線 3680	
担当者	課長 三好 浩三	直通 086-803-1395	担当者	公園緑地担当課長 江川 喜博	直通 086-803-1392	
担当課	都市計画課	内線 3630				
担当者	課長 橋本 雅司	直通 086-803-1373				

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	快適な住環境整備					
事業の趣旨・目的	「岡山市住生活基本計画」に基づき、市営住宅の適切な管理の推進など住宅の確保に特に配慮を要する者の居住の安定の確保に取り組むとともに、総合的な空き家対策の推進等、既存住宅ストックの活用促進及び良質な住宅ストックの形成を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 市営住宅維持管理 居住の安定と福祉の増進に寄与するため、市営住宅の適切な維持管理を実施 2. 空き家対策推進事業 (1)特定空き家等については除却や応急措置に対して、その他の空き家等についてはリフォーム、家財等処分等に対して、所有者等の自主的な取組を支援 (2)空き家対策のさらなる推進を図るため、除却・リフォーム助成の拡充、購入助成の創設 (3)将来的な空き家の発生抑制のため、地域の方々と連携し「空き家を生まないプロジェクト」を実施					
要求額	1,021,261 千円	財源内訳	国県支出金	176,669 千円	その他	678,543 千円
(前年度当初予算額)	(1,087,046 千円)		地方債	120,800 千円	一般財源	45,249 千円
担当課	住宅課	内線	4660	担当課	建築指導課	内線 4610
担当者	課長 森 世継	直通	086-803-1466	担当者	課長 若松 達史	直通 086-803-1410

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	高島市営住宅再生事業					
事業の趣旨・目的	令和6年度に策定した高島市営住宅再生事業基本構想をもとに、基本計画の策定に向けた具体的な検討を行い、境界確定等も行います。					
事業の概要	【事業内容】 1. 高島市営住宅再生事業基本計画策定業務委託 建て替える市営住宅の規模や敷地範囲、事業手法などの建替整備計画及び余剰地の有効活用について、より具体的な内容の調査・検討 2. 境界確定・測量・用地整理業務 高島市営住宅の建替や余剰地活用に必要な境界確定・測量・用地整理業務を実施 【期間】 令和7年度～令和9年度					
要求額	36,630 千円	財源内訳	国県支出金	16,750 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(20,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	19,880 千円
担当課	住宅課	連絡先		内線	4660	
担当者	課長 森 世継			直通	086-803-1466	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	公共交通高齢者・障害者運賃割引事業					
事業の趣旨・目的	高齢化が進行する中、公共交通の必要性は高くなっており、日常生活を支える移動手段の確保が大きな課題となっていることから、自動車を運転できない高齢者や障害者の公共交通利用促進のため運賃割引を行います。					
事業の概要	【事業内容】 路線バス・路面電車・航路(犬島)を対象に、高齢者・障害者運賃割引の実施 (1)高齢者(65歳以上)・障害者の運賃割引(半額)を実施 (2)障害者定期券の割引を実施 ※割引(市負担)の利用条件 ①岡山市民 ②割引用専用カードでの利用 ③乗車・降車のいずれかが岡山市内					
要求額	581,784 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	283,795 千円
(前年度当初予算額)	(576,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	297,989 千円
担当課	交通政策課		連絡先	内線 3620		
担当者	課長 金川 伸也			直通 086-803-1376		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域公共交通利便増進事業					
事業の趣旨・目的	持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けて、令和5年度に策定した「岡山市地域公共交通利便増進実施計画」に基づき、バス路線の再編や利用環境の改善に取り組み、公共交通の利用促進と経営の安定化を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1.公共交通ネットワークの階層化に向けた路線再編 ・乗継拠点の整備 ・支線バスの小型車両の購入 ・支線バスの運行支援、利用促進 2.公共交通利用環境の改善 ・デジタルサイネージの整備 ・低床車両の導入支援 ・ICカードシステム利便性向上 3.運転免許取得支援(路線バス・タクシー)					
要求額	941,793 千円	財源内訳	国県支出金	368,994 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(181,944 千円)		地方債	0 千円	一般財源	572,799 千円
担当課	交通政策課		連絡先	内線 3620		
担当者	課長 金川 伸也			直通 086-803-1376		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	交通結節機能強化(上道駅、法界院駅、福渡駅)					
事業の趣旨・目的	駅前広場やバリアフリー施設の整備により利便性や安全性を向上させ、交通結節機能強化を図ることで、公共交通を中心とした交通ネットワークの構築を目指します。					
事業の概要	【事業内容】 1.上道駅 (1)南口駅前広場整備工事 (2)北口駐輪場整備工事 (3)駅構内バリアフリー施設工事(補助金) 2.法界院駅 駅構内バリアフリー施設詳細設計等(補助金) 3.福渡駅 駅前広場整備工事					
要求額	323,294 千円	財源内訳	国県支出金	2,066 千円	その他	43,250 千円
(前年度当初予算額)	(212,823 千円)		地方債	48,700 千円	一般財源	229,278 千円
担当課	交通政策課	連絡先		内線 3620		
担当者	課長 金川 伸也			直通 086-803-1374		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	新たな生活交通の確保事業					
事業の趣旨・目的	高齢化が進展するなか、公共交通不便地域において、高齢者等の日常生活を支える移動手段として、新たな生活交通を確保する取組を支援します。					
事業の概要	【事業内容】 地域住民主体で地域ごとの特性に応じた生活交通の運行を計画し、試験運行を実施するなかで実際のニーズを把握し、運行改善を行いながら、本格運行を実施 生活交通の運行に対する補助 (1)本格運行 灘崎地域迫川地区、瀬戸地域千種地区、津高地域馬屋上・野谷地区、上道地域角山地区、上道地域城東台・草ヶ部地区、牧石地域牧山地区、山南地域幸島地区、山南地域朝日地区、津高地域横井地区 (2)試験運行 西大寺地域芳野地区(新)					
要求額	31,235 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(26,800 千円)		地方債	0 千円	一般財源	31,235 千円
担当課	交通政策課	連絡先		内線 3620		
担当者	課長 金川 伸也			直通 086-803-1376		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	自転車先進都市の推進					
事業の趣旨・目的	「岡山市自転車活用推進計画」に基づき、誰もが自転車を“安全”で“快適”に“楽しく”使うことができる都市『自転車先進都市おかやま』の実現を目指し、各種自転車施策を推進します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 自転車通行空間整備事業 自転車通行空間ネットワークを形成する路線について、道路交通の状況等を踏まえた整備等を実施 2. 自転車駐車場整備事業 民間駐輪場を整備する事業者に対し建設費の一部を補助 3. シェアサイクル事業 シェアサイクル「ももちゃり」の全面リニューアルを実施 4. サイクリングルート事業 市内のサイクリングルート(吉備路・吉備高原)マップの更新等を実施 5. 自転車ルール・マナー関係事業 放置自転車防止啓発指導や、自転車の交通ルール・マナー向上に向けた活動を実施					
要求額	120,056 千円	財源内訳	国県支出金	19,635 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(187,400 千円)		地方債	14,400 千円	一般財源	86,021 千円
担当課	交通政策課	連絡先		内線 3620		
担当者	課長 金川 伸也			直通 086-803-1375		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	道路ネットワークの充実・強化					
事業の趣旨・目的	中心市街地への流出入交通を適切に分散・誘導し、渋滞解消・交通混雑の緩和に資する外環状線・中環状線の整備や、企業立地・物流などの経済活動、観光コンベンションなどの広域交流を促進する環境を整えるため、高速道路等へのアクセス強化を引き続き重点的に取り組みます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 環状道路の整備 (1) 中環状線：都市計画道路下中野平井線の旭川橋梁工事を推進 (2) 外環状線：県道岡山赤穂線のJR軌道部アンダーパス工事を推進 ：市道江並升田線の事業用地取得を推進 2. 広域交通網の整備 美作岡山道路の山陽自動車道への接続に向け、ジャンクション等の整備を推進					
要求額	4,895,816 千円	財源内訳	国県支出金	2,611,556 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(2,905,000 千円)		地方債	2,055,600 千円	一般財源	228,660 千円
担当課	道路計画課	連絡先		内線 3640		
担当者	課長 菊地 良典			直通 086-803-1696		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地球温暖化対策事業					
事業の趣旨・目的	脱炭素社会の実現に向けて、市民や事業者等と連携し、再生可能エネルギーの導入促進や省エネルギーの推進、環境にやさしいライフスタイルや事業活動への転換等に取り組み、温室効果ガスの排出削減を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 1. 廃棄物発電電力活用事業 ごみ焼却施設で発電したカーボンフリー電力を新庁舎等の市有施設へ供給 2. 公共施設省エネルギー化事業 新築する公共施設のZEB化や、既存の公共施設や公園等の照明LED化を実施 3. 太陽光発電設備整備事業 認定こども園や児童クラブ等に太陽光発電設備を導入 4. スマートエネルギー導入促進事業補助金 市民・事業者におけるスマートエネルギー化を促進 5. その他 ゼロカーボン研究会、気候変動対策おかやま塾、脱炭素型消費行動啓発事業 など					
要求額	3,346,566 千円	財源内訳	国県支出金	144,516 千円	その他	163,962 千円
(前年度当初予算額)	(2,988,535 千円)		地方債	1,112,900 千円	一般財源	1,925,188 千円
担当課	ゼロカーボン推進課(他33課)		連絡先		内線 3978	
担当者	課長 宮本 貴司				直通 086-803-1282	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	ごみ処理広域化処理施設整備・運営事業					
事業の趣旨・目的	老朽化した岡南環境センターを更新し、ダイオキシン類削減対策やサーマルリサイクルの促進等を図るため、2市1町の可燃ごみを処理する施設を岡南環境センター敷地に整備し、20年間運営することで、安全・安心で安定的なごみ処理を実現します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 玉野市、久米南町と連携し、岡山市が主体となって広域的なごみ焼却処理施設を建設<3つの政策効果></p> <ul style="list-style-type: none">・施設の集約化により経済性(施設維持管理費等)が向上・施設の強靱化及び災害時のごみ処理能力の確保・ダイオキシン類、温室効果ガス排出量の抑制 <p><スケジュール></p> <ul style="list-style-type: none">・令和4年度～令和9年度・・・既存施設解体・建設工事・令和9年度～令和29年度(予定)・・・運営 <p>2. 広域処理施設建設中における岡山市の可燃ごみの一部を市外処理</p> <p>令和4年度～令和8年度間の廃棄物処理(運営・運搬・処理)を適切に実施</p> <ul style="list-style-type: none">・中継施設の運営をしつつ、処理は倉敷市及び民間処理施設に委託					
要求額	17,688,755 千円	財源内訳	国県支出金	4,922,906 千円	その他	5,300,617 千円
(前年度当初予算額)	(2,352,300 千円)		地方債	7,013,800 千円	一般財源	451,432 千円
担当課	環境施設課		連絡先		内線 3980	
担当者	課長 入野 研二				直通 086-803-1311	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	当新田環境センター運営事業					
事業の趣旨・目的	当新田環境センターは、長期包括運営業務委託を導入しており、令和7年度末をもって終了予定であるが、平成6年の稼働開始から施設全体が老朽化しており、次期長期包括運営と合わせて施設の改修を行い、安定的なごみ処理の実現を目指します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>施設の長期包括運営業務委託及び施設改修の実施</p> <p>(1)長期包括運営業務委託(第2期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期間包括的に委託することで、経費削減と財政負担の平準化を実施 <p>(2)実施設計・基幹改良工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の交付対象事業である基幹改良工事(CO₂排出量3%以上削減)による改修 ・運営と改修を合わせた基幹改良DBO方式を採用し、工事期間中も処理を実施 <p>【スケジュール】</p> <p>令和8年度～令和11年度・・・実施設計・基幹改良工事</p> <p>令和8年度～令和22年度・・・長期包括運営業務委託(第2期)</p>					
要求額	1,189,283 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,189,283 千円
担当課	環境施設課	連絡先		内線 3980		
担当者	課長 入野 研二			直通 086-803-1311		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	粗大ごみ受付業務キャッシュレス化・チャットボット等デジタル化 新規					
事業の趣旨・目的	粗大ごみインターネット受付利用率は、年々上昇傾向(市民ニーズが高い受付手法)であり、チャットボット、キャッシュレス決済の導入により、さらなるオンライン化の促進、市民サービスの向上を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>粗大ごみ受付センターにおけるデジタル化の推進により市民サービスを向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付方法にチャットボット(LINE連携)の追加 ・粗大ごみ処理手数料支払におけるキャッシュレス決済機能の追加 <p>【スケジュール】</p> <p>令和9年3月から新機能追加予定</p>					
要求額	7,700 千円	財源内訳	国県支出金	3,850 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	3,400 千円	一般財源	450 千円
担当課	環境事業課	連絡先		内線 3970		
担当者	課長 岡村 公昭			直通 086-803-1321		

事務事業名	東部クリーンセンターごみ処理施設火災対策事業						新規
事業の趣旨・目的	リチウムイオン電池を原因とするごみ処理施設の火災対策のため、早期消火を実現するよう新技術を導入します。						
事業の概要	【事業内容】 リチウムイオン電池を原因とするごみ処理施設の火災に対応するため、消火薬剤添加装置設置工事を実施						
要求額	19,800 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	19,800 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	0 千円	
担当課	環境施設課			連絡先		内線 3980	
担当者	課長 入野 研二					直通 086-803-1311	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	スマート窓口事業					
事業の趣旨・目的	「行かない」「書かない」「待たない」「回らない」のコンセプトのもと、出先機関を含む市役所での手続きをサポートし、手続きに要する労力及び待ち時間の削減に取り組みます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 「行かない」の実現のため、オンラインでできる手続きを拡充 2. 「書かない」「待たない」「回らない」の実現のため、北区役所で先行して導入した窓口支援システムを全区役所、支所、地域センター等で展開するための窓口レイアウトの見直し等を実施 3. 窓口の混雑解消のため、全区役所、支所、地域センターの混雑状況をリアルタイムで把握できる窓口混雑マップを導入					
要求額	109,834 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(50,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	109,834 千円
担当課	デジタル推進課	内線	3450	担当課	区政推進課	内線 3750
担当者	ICT推進担当課長 葛原 基史	直通	086-803-1047	担当者	課長 佐々木 慎吾	直通 086-803-1033

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	新庁舎開庁準備事業					
事業の趣旨・目的	令和8年度中の新庁舎開庁に向けて、行政サービスの提供に影響を及ぼすことなく、本庁舎及び北区役所の機能移転を着実に実施するとともに、併せて旧庁舎の閉庁作業を行います。					
事業の概要	【事業内容】 新庁舎開庁のための機能移転及び旧庁舎の閉庁作業等を実施 ・新庁舎用什器の搬入・組立・設置、その他物品の調達 ・新庁舎と保健福祉会館等の機能連携・切り替え工事 ・旧庁舎からの段階的な移転の実施(8月下旬～11月下旬) ・新庁舎の完成・開庁・閉庁に伴う式典・見学会等の実施 ・旧庁舎の解体工事に向けた残置物の分別・搬出・運搬・処分					
要求額	1,907,005 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	1,600,890 千円
(前年度当初予算額)	(185,000 千円)		地方債	296,700 千円	一般財源	9,415 千円
担当課	庁舎管理課	連絡先		内線	4427	
担当者	庁舎移転担当課長 原野 幹也			直通	086-803-1152	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山市マイナンバーカードセンター運営事業					
事業の趣旨・目的	マイナンバーカード更新(電子証明書を含む)対象者の増加、カードへの振り仮名記載対応により、窓口の混雑が見込まれるため、待ち時間の削減等、利便性の向上に取り組みます。					
事業の概要	【事業内容】 1. マイナンバーカードセンターの設置・運営(令和8年11月設置予定) (1)「待たない」→マイナンバーカード専用窓口を拡充 (2)「書かない」→申請書が自動作成できる機械を導入 (3)「便利」 →土日受付 →外出困難な方は訪問申請受付対応 →予約により区役所・地域センターでのカード受取も可能 2. マイナンバーカードに関する問い合わせへの体制強化 (1)専用コールセンターを設置し、問合せ先を一元化 (2)チャットボットを導入し、土日・夜間も問合せに対応					
要求額	638,139 千円	財源内訳	国県支出金	638,139 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(344,609 千円)		地方債	0 千円	一般財源	0 千円
担当課	行政事務管理課		連絡先		内線 3410	
担当者	課長 藤原 紀恵				直通 086-803-1080	

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山市公文書センター開設事業					新規
事業の趣旨・目的	岡山市の諸活動や歴史的事実が蓄積された公文書等を今後の行政に活かすとともに、市の活動記録等を正確に保存・公開するための公文書センターを開設します。					
事業の概要	【事業内容】 1. 保存 (1)歴史的公文書の選別(公文書センターへの移管又は廃棄の評価選別) (2)歴史的公文書の移管(評価選別された歴史的公文書を公文書センターへ移管) (3)移管文書の適正な保存及び所在等の管理 2. 閲覧 歴史的公文書の目録検索・利用申請システムの導入、市民からの利用相談対応 3. 調査研究 保存する歴史的公文書を用いた調査研究や研究成果の公表及び活用検討 4. 文書主管課との連携 公文書(デジタル文書を含む)の適正管理を行うための職員研修を実施					
要求額	19,643 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	19,643 千円
担当課	行政事務管理課		連絡先	内線 3410		
担当者	課長 藤原 紀恵			直通 086-803-1080		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	外部専門人材活用事業					
事業の趣旨・目的	企業等の最前線で活躍し、高い専門性を持った人材を登用することで、既存の行政の考え方や枠組みに捉われない柔軟な発想やアイデアにより、多様化・複雑化する行政課題の解決を図ります。					
事業の概要	【事業内容】 市が強化すべき重点分野において、各業界の最前線で活躍し、高い専門性を持った人材を、「戦略マネージャー」として活用 [活用分野] <ul style="list-style-type: none">・脱炭素(継続)・動画プロモーション(継続)・戦略的広報活動(継続)・企業誘致(継続)・企業版ふるさと納税(継続)・スタートアップ支援(継続) 等					
要求額	11,319 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(11,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	11,319 千円
担当課	政策企画課		連絡先	内線 3565		
担当者	地方創生・政策調整担当課長 串間 由佳			直通 086-803-1043		

令和8年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	情報発信力強化事業					
事業の趣旨・目的	市が進めるまちづくりの目標や課題を市民に理解し、共感してもらえるよう、市の施策や市の魅力をわかりやすく発信していきます。					
事業の概要	【事業内容】 1. 動画を活用した情報発信 市の施策と人にそれぞれ焦点を当てた動画を作成し、配信 2. 岡山市公式LINEで情報発信 登録者のニーズに合った情報をLINEで配信(セグメント配信)					
要求額	23,562 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(24,600 千円)		地方債	0 千円	一般財源	23,562 千円
担当課	広報広聴課		連絡先	内線 3470		
担当者	課長 柳井 雅世			直通 086-803-1024		